

# 第12回日本公衆衛生看護学会学術集会

## ポケットプログラム

# 「自分らしく生きる」を支える 公衆衛生看護活動を考える

～新たな地域包括ケアの扉を拓く～

2024年1月6日(土) 1月7日(日)

2月12日(月祝)まで オンデマンド配信

会場

北九州国際会議場

(福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目9-30)

学術集会会長

尾形 由起子 (福岡県立大学看護学部)

学術集会副会長

丹田 智美 (北九州市 / 全国保健師長会)

学術集会事務局

公立大学法人 福岡県立大学  
〒825-8585 福岡県田川市伊田 4395

運営事務局 株式会社ユピア  
E-Mail: [japhn12@yupia.net](mailto:japhn12@yupia.net)

学術集会ホームページ  
<https://japhn12.yupia.net/>



後援

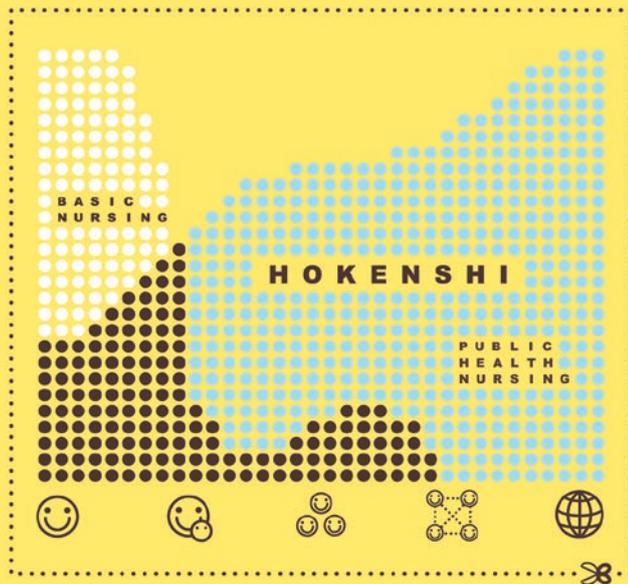
厚生労働省 文部科学省 公益社団法人日本看護協会 福岡県 福岡市 北九州市 田川市 福岡市長会  
福岡県町村会 福岡県立大学 公益社団法人福岡県看護協会 全国保健所長会 全国保健師長会  
一般財団法人日本公衆衛生協会 一般社団法人日本産業保健師会 一般社団法人全国保健師教育機関協議会

第6版

# 公衆衛生看護学.jp

Public Health Nursing in Japan

編集 九州大学 鳩野洋子  
西武文理大学 神庭純子



インターメディカル

保健師活動の基礎と実践のエッセンスが  
公衆衛生看護学の視点から学べる教科書です

B5判 / 630ページ(予定) / 予価 5,280円(本体4,800円+税) / ISBN 978-4-900828-88-9  
保健師国家試験出題基準(令和5年版)準拠  
電子教科書版についてはお問い合わせください

## 本書の特徴

公衆衛生看護活動の真髄を1冊に凝縮しました

- 公衆衛生看護の全貌が1冊で理解できる構成
- 保健師活動の基礎となる理論や手法をわかりやすく整理
- 歴史的変遷を丁寧に解説し、保健師の役割を明確化
- 公衆衛生活動のPDCAサイクルを回す過程がイメージできる具体的な解説
- 次世代の保健師像を見据えた、きめ細やかな更新・改良

第6版

4年振りの大改訂

新カリキュラム・  
新出題基準対応  
2024年3月刊行予定



インターメディカル  
www.intermed.co.jp

教科書採用検討用の献本をご希望の際は弊社ホームページよりお申し込みください

インターメディカル 献本 検索

TEL 03-5802-5801 FAX 03-5802-5806



安心

納得

信頼

# メープル薬局

m a p l e - p h a r m a c y



## 到津店

☎093(653)3720

☎093(653)3726

北九州市小倉北区上到津3-3-9



## 長尾店

☎093(453)2811

☎093(453)2822

北九州市小倉南区長尾4-33-7



## 小倉南店

☎093(474)5525

☎093(474)5530

北九州市小倉南区沼南町2-49-11



選ばれる薬局  
選ばれる薬剤師  
を目指しています!!



## 三萩野店

☎093(932)3320

☎093(932)3326

北九州市小倉北区片野1-1-48



## 緑ヶ丘店

☎093(562)1313

☎093(562)1366

北九州市小倉北区日明2-9-22

採用情報

薬剤師・事務さん  
☆随時募集中☆

お薬のご相談は  
お気軽にどうぞ



じぶんを守る、が  
みんなを守る。

## 手を洗おう、大切なひとのために。

手洗いはじぶんを守る、だけではありません。

正しく手を洗い、手を清潔に保つことはまわりのひとを守ることもつながります。

だから、ハンドソープは、みんなが使いやすいものを。

バブルガードは無添加<sup>\*</sup>のせっけん。きめ細かな泡は、しっかりと汚れを洗い流すだけでなく、

子どもからご年配の方まで、頻繁に洗っても手肌にやさしい。

さあ、これからも気をゆるめることなく、こまめに丁寧に手を洗おう。

じぶんと大切なひとのために。

※ 着色料・香料・酸化防止剤・合成界面活性剤 不使用



手洗いせっけん  
バブルガード



健康な体ときれいな水を守る。

シャボン玉おけ

0120-4800-95

www.shabon.com

感染症対策  
研究センター



# ご挨拶

このたび、本学術集会が九州初上陸として、第12回日本公衆衛生看護学会学術集会が行われます。また、新型コロナウイルス感染症が5類感染症と位置付けられて、すべての内容におきまして、久しぶりの全対面開催とさせていただきます。感染症拡大するなか、公衆衛生看護に携わったみなさまが、感染拡大防止のために、御尽力なされ、再び、「当たり前の暮らし」を取り戻しつつあります。

本学術集会のテーマとして、「『自分らしく生きる』を支える公衆衛生看護活動を考える～新たな地域包括ケアの扉を拓(ひら)く～」といたしましたのは、多くの人たちが「普通」ではない生活を経験したからこそ、特別ではない「当たり前の暮らし」や普段意識していない「健康」の重要性を再認識いたしました。

少子・高齢化がさらに進展し、人々の触れ合いが少なくならざるを得なくなった社会において、孤独・孤立が進み、地域で支えるセーフティネットの維持は危ぶまれ、地域社会の相互扶助機能も一層脆弱化しています。

また、新たな地域包括ケアの扉を拓くといいたしましたのは、「地域住民が住み慣れた地域で安心して尊厳あるその人らしい生活を継続する」ために、住民自らが予防の視点を持てるよう、その主体性を高める関わりを模索することこそ、今必要であると考えました。

パンデミックの社会で活動が注目された保健師は、「健康づくりのキーパーソン」として、どんな状況でも「自分らしく生きる」ことを支える地域包括ケアシステムの構築、グランドデザインである「すべての人が健康に暮らせる社会」の創造に向けて尽力されることを期待されています。

第12回の本学術集会においても、先進的な公衆衛生看護活動の実践・研究から学び、多職種および地域住民と語り合い、未来を拓く人材の養(育)成を議論する場を企画しております。さらに、2日目に、住民サミットとして、地域住民のみなさんの活動をお披露目いただき、学術的な視点もさることながら、当事者となる地域住民のみなさまと一緒に公衆衛生看護について、考えさせていただければと思っております。

学術集会の開催にあたり、後援、協賛、寄付・助成を頂きました個人・団体・企業の皆様に深く感謝申し上げます。

学術集会の準備は、福岡県内にとどまらず九州内の公衆衛生看護の実践者と教育研究者で構成する企画委員会中心として進めて参りました。当日は、多くの実行委員とボランティアの皆さまとお迎えます。

九州の地で、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第12回日本公衆衛生看護学会学術集会

学術集会会長 尾形 由起子 (福岡県立大学看護学部)

学術集会副会長 丹田 智美 (北九州市/全国保健師長会)

企画委員会、実行委員会、事務局一同

## 開催についてのご案内

### 1. 開催期間と会場

当学術集会は、現地会場および Web 上にて開催するハイブリッド形式です。

#### 【会場開催】

会期：2024 年 1 月 6 日（土）～7 日（日）

会場：北九州国際会議場（〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野 3 丁目 9-30）

#### 【オンライン開催】

会期：ライブ配信 2024 年 1 月 6 日（土）～7 日（日）

オンデマンド配信 2024 年 1 月 8 日（月）～2 月 12 日（月休）

会場：オンライン開催ページ（ <https://japhn12.online.yupia.net/> ）

参加に関する詳細は「参加者の方へ」のそれぞれの項をご参照ください。

#### ※ オンデマンド配信とは

開催期間内はいつでも好きな時にご覧いただける配信方式です。

#### ※ ライブ配信とは

定められた日時に配信する方式で、リアルタイムでのやり取りが可能です。

## 2. 開催形式（ハイブリッド開催）について

各プログラムと日程により、開催方法が異なります。以下ご参照ください。

### 【現地開催日（ライブ配信日）】

プログラム	現地会場	Web・オンライン開催ページ
メインプログラム	各プログラムを実施します	メインホール（第1会場）のみ Zoomでライブ配信します
一般演題	ポスター発表を実施します （第47群まで）	全ての演題について、 発表ポスターPDFを オンデマンド配信します （質疑応答は掲示板で実施）
ワークショップ	ワークショップを開催します	世話人の希望により Zoom 等で ライブ配信をするものがあります

### 【1月8日（月）～2月12日（月休） オンデマンド配信期間】

プログラム	オンライン開催ページ
メインプログラム	第1会場および第2会場のプログラムについては、 準備が整い次第、記録動画をオンデマンド配信します
一般演題	全ての演題について、発表ポスターPDFをオンデマンド配信します （質疑応答は掲示板で実施）
ワークショップ	世話人の希望により、1つのワークショップにつき動画1件を オンデマンド配信します（配信しないワークショップもあります）

# 参加者の方へ

## 現地会場参加・オンライン参加 共通事項

### 1. 講演集

講演集は PDF 発行です。印刷冊子の配布はありません。

オンライン開催ページにログインして、ダウンロードしてください。

ログイン方法等については「オンラインでのご参加について」の項をご参照ください。

講演集の印刷冊子をご購入いただくことも可能です（送料・手数料込み 2,500 円）。

学術集会サイトの「参加登録」ページ内、「講演集印刷冊子購入・送付申込」のボタンからお申し込みください。

※現地会場では 1 部 2,000 円にて印刷冊子を販売します。

事前申込は不要ですが印刷部数が限られますので、売り切れの際は後日送付となります。

### 2. 参加証・領収書

参加証・領収書は PDF 発行です。紙面での交付はいたしません。

オンライン開催ページにログインして、ログイン可能期間内にダウンロードしてください。

その他の形式での発行をご希望の方は、運営事務局までご相談ください。

### 3. 撮影・記録の禁止（権利侵害についてのご注意）

発表については、発表者に著作権や肖像権等の権利があります。発表者に許可なく撮影や録音をしたり、画面のスクリーンショットを撮ったりすることは権利侵害にあたりますのですべて禁止いたします。十分にご留意ください。

なお、配布資料がある場合はダウンロードが可能です。ダウンロードした資料の内容を引用・参照する場合は必ず引用・参照元を明記してください。

### 4. 表彰演題のご案内

以下の演題を表彰演題として決定いたしました。

表彰演題は 2 階サブホワイエにもポスターを掲示します。

第12回日本公衆衛生看護学会学術集会 表彰演題一覧

受賞	演題番号	筆頭者	タイトル
最優秀演題賞 (研究報告)	16-2A	田村 晴香	持続性産後うつ状態とライフスタイルの関連要因の検討－新米母親の継続調査より－
最優秀演題賞 (活動報告)	40-4H	田口 実歩	保健所における若年者への自殺対策の取組について～市町村と協働したSOSの出し方教育を通して～
優秀演題賞 (研究報告)	11-1B	行竹 三紀恵	保健師確保に関わる神奈川県取組 保健師養成課程履修者へのアンケート結果から
優秀演題賞 (研究報告)	43-2G	宮本 圭子	公衆衛生看護における事業実装力向上プログラムの開発:ランダム化比較試験
優秀演題賞 (活動報告)	42-1H	西田 有李	BRIDGE TB CARE(結核医療国際連携支援)を活用した外国人結核患者の国境を越えた治療継続のための取組み
優秀演題賞 (活動報告)	46-3H	松本 芽依	ライフステージにおける小倉南区高血圧予防事業 みんなで防ごう高血圧in小倉南
企画委員賞 (研究報告)	22-3E	竹吉 正侑	ウェアラブルデバイスと医療認証機器の比較および精度の検証
企画委員賞 (研究報告)	23-1D	松浦 仁美	高齢者の特定健診受診の有無と投票区単位でみたソーシャルキャピタルとの関連
企画委員賞 (活動報告)	7-2A	美濃羽 冴子	乳幼児を育てる保護者を対象とした性教育の取り組み
企画委員賞 (活動報告)	24-5F	中本 麻衣	タブレット端末等を活用した広島市A区における地区活動

# 第1日目 1月6日(土)

第12回日本公衆衛生看護学会学術集会  
会場：北九州国際会議場

	1階	2階			
	第1会場 メインホール	第2会場 国際会議室	第3会場 21会議室①	第4会場 21会議室②	第5会場 22会議室
9:00					
9:30~10:00	<b>開会式</b>				
10:05~10:35	<b>会長講演</b> 「自分らしく生きる」を支える 公衆衛生看護活動を考える ～新たな地域包括ケアの扉を拓く(ひらく)～				
10:40~11:30	<b>基調講演</b> 健康格差縮小に向けた取り組み ～今後の地域包括ケアの 展開に向けて～				
11:35~12:25	<b>特別講演</b> 公衆衛生を衛る 保健師の育成に向けて				
12:30~13:20	<b>会員集会</b>	14:50～ サブホワイエ (2階 国際会議室前) <b>DVD上映</b> 「アフガニスタン 用水路が運ぶ恵みと平和」他 ベシャワール会			
13:00		13:00~13:50 <b>ランチョンセミナー1</b> 共催：一般財団法人電気安全 環境研究所電磁界情報センター			
13:30~14:50			13:30~14:50 <b>ワークショップ 3-1</b> みんなで考えよう！ ～共に育ち合えるしなやかな 【レジリエンスの高い】 職場環境を目指して～ 【全国保健師長会特別企画(第9回)】		13:30~14:50 <b>ワークショップ 5-1</b> 「子どものいる貧困家庭」 に対する 支援計画策定における 保健師の役割
13:55~15:15	<b>シンポジウム A</b> 新たな地域包括ケアの 扉を拓く(ひらく) 地域包括ケアシステムの構築	14:00~14:50 <b>公衆衛生看護セミナー1</b> 公衆衛生看護における アドボカシー ～保障されるべき生活・健康が まもられていない人々にむけて～			
15:05~16:25			15:05~16:25 <b>ワークショップ 3-2</b> 新卒保健師と考える 健康危機管理のあり方 ～避難所運営ゲーム(HUG)の 体験を通して考える 平常時からの災害対策とは～		15:05~16:25 <b>ワークショップ 5-2</b> 自治体における 母子保健活動と NIPT等の出生前検査の 情報提供のあり方について
15:25~16:40	<b>シンポジウム B</b> 多様化する地域保健ニーズを 支える保健師の人材育成を考える ～統括保健師の役割と実践から～	15:20~16:30 <b>パネル ディスカッション A</b> 地域・職域連携のカギ 「健康経営」とは ～いまこそ連携強化のとき～			
16:50~18:00	<b>パネルディスカッション B</b> 公衆衛生看護技術の明確化 ～コロナ後の基礎から現任教育への シームレスな人材育成を考える～	16:50~17:50 <b>公衆衛生看護セミナー2</b> パキスタン北西辺境地及び アフガニスタン東部における 医療活動に参加して アフガンに命の水を ～中村哲氏が遺したもの～	16:40~18:00 <b>ワークショップ 3-3</b> プリペアドネス 「次の感染症健康危機への備え」 ～地域の保健師の力を結集した 健康危機管理体制の構築に向けて～ 【災害・健康危機管理委員会】		16:40~18:00 <b>ワークショップ 5-3</b> 保健師キャリアの ∞の可能性 ～全国の保健師と キャリアデザインを語ろう～
18:00					

1階		3階	
ポスター会場 イベントホール	第6会場 11会議室	第7会場 32会議室	第8会場 33会議室
9:00			
10:00			
11:00			
12:00			
13:00			
14:00	<p>13:30~14:50</p> <p><b>ワークショップ 6-1</b></p> <p>「日本公衆衛生看護学会 認定専門家」の 公衆衛生看護活動への活かし方 【専門家認証制度委員会】</p>		
15:00			
16:00	<p>14:00~15:00</p> <p><b>一般演題 A</b></p>		
17:00	<p>15:05~16:25</p> <p><b>ワークショップ 6-2</b></p> <p>誰一人とり残さない 地域防災力の 向上</p>	<p>15:05~16:25</p> <p><b>ワークショップ 7-2</b></p> <p>健康なまちづくりにGIS (地理情報システム)を役立てる 福岡県古賀市の事例紹介と ディスカッション</p>	<p>15:05~16:25</p> <p><b>ワークショップ 8-2</b></p> <p>今考えたい、 父親への支援の現状と これから</p>
18:00	<p>15:20~16:20</p> <p><b>一般演題 B</b></p>	<p>16:40~18:00</p> <p><b>ワークショップ 6-3</b></p> <p>どうしてる？ どうしたらいい？ 外国人住民との コミュニケーション</p>	<p>16:40~18:00</p> <p><b>ワークショップ 7-3</b></p> <p>統括保健師に求められる専門的 管理能力と行政的管理能力に 何かがあるのか 「地域保健対策の推進に関する 基本的な指針」の改正を受けて</p>
	<p>16:45~17:45</p> <p><b>一般演題 C</b></p>	<p>16:40~18:00</p> <p><b>ワークショップ 8-3</b></p> <p>映画「じょっぱり 看護の人 花田ミキ」で 公衆衛生看護を 味わおう</p>	

	1階	2階			
	第1会場 メインホール	第2会場 国際会議室	第3会場 21会議室①	第4会場 21会議室②	第5会場 22会議室
9:00					
10:00	9:40～10:40 <b>公衆衛生看護セミナー3</b> 公衆衛生看護における ヘルスヒューマニティーズ ～保健師の人間性を示す 態度教育の足掛かりとして～	9:40～10:40 <b>公衆衛生看護セミナー4</b> データヘルスの 効果的な推進 ～結果の出る保健指導に向けて～	9:20～10:40 <b>ワークショップ 3-4</b> 伝わっていますか？ 自分たちの「活動」 対象者に「届く」発信に ついて考えよう 【広報委員会】	9:20～10:40 <b>ワークショップ 4-4</b> 兼業から始める 自分らしい保健師の働き方 ～かつて諦めてきた想いを サイドキャリアで～	9:20～10:40 <b>ワークショップ 5-4</b> 集まろう、つながろう、話そう 今日から活かせる教育実践 のあれこれ ～ラダーI教員と考える学生と ともに育ちあう教育～
11:00	11:00～12:20 <b>シンポジウム C</b> 「子どもの声を聴く」を活かす 保健師の役割を もう一度考えてみよう♡	10:50～12:00 <b>パネル ディスカッション C</b> 健康危機管理 ～次の災害に備えた、 平常時の準備と人材育成～	10:55～12:15 <b>ワークショップ 3-5</b> 公衆衛生看護に 活かす実装科学・ タイプ3 エビデンス	10:55～12:15 <b>ワークショップ 4-5</b> “時代が求める！保健師 記録の仕組みづくり！” ～保健師記録の改善を模索 する自治体の取り組み～	10:55～12:15 <b>ワークショップ 5-5</b> 院生倶楽部 ～修士課程で保健師を 目指す学生のネットワークを つくる！～
13:00	12:30～13:20 <b>拡大編集委員会</b>	12:30～13:20 <b>ランチョンセミナー2</b> 共催：大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業部			
14:00	13:30～14:30 <b>公衆衛生看護セミナー6</b> くつ王に学ぶ！ 感染症の最新情報 ～感染症の基礎と現状～	13:30～14:30 <b>公衆衛生看護セミナー7</b> 自分らしいキャリアデザインと 政策目標のためのキャリアパス ～自治体保健師の立場から～	13:30～14:50 <b>ワークショップ 3-6</b> 公衆衛生看護実践のための ガイドラインは必要?!: ガイドラインの基本を一緒に 学びましょう 【学術実践開発委員会】	13:30～14:50 <b>ワークショップ 4-6</b> 水俣病の歴史に学ぶ 公衆衛生看護の 役割と責任 ～会員間で語り合おう～	13:30～14:50 <b>ワークショップ 5-6</b> 公衆衛生の重要課題である 子ども虐待予防に向けた 「こども家庭センター」に おける 母子保健を考える
15:00	14:40～15:50 <b>パネルディスカッション D</b> 地域の実態と健康課題の可視化 による、根拠に基づく政策の 意思決定に向けた地域診断 ～地理情報システム(GIS)の活用～	15:00～16:30 <b>拡大市民公開講座</b> 住民サミット& ワールドカフェ in 福岡 ～住民による住民のための 健康づくり～ (ワールドカフェ/事前申込制)	15:05～16:25 <b>ワークショップ 3-7</b> 認知症高齢者の 生活支援に向けた 多職種連携および 地域づくり		15:05～16:25 <b>ワークショップ 5-7</b> 若葉保健師からの メッセージ ～語る門に“縁”来る in 北九州～
17:00	16:30～17:00 <b>閉会式</b>				
18:00					

1階		3階	
ポスター会場 イベントホール	第6会場 11会議室	第7会場 32会議室	第8会場 33会議室
9:00	9:05~9:20 朝活ミニセミナー	Let's Enjoy Exercise ~多世代交流運動プログラムの紹介~	
9:00~10:00	9:30~10:50	9:20~10:40	9:20~10:40
一般演題 D	ワークショップ 6-4 市町村における 「保健事業評価」 を紐解く	ワークショップ 7-4 社会のトレンドと 保健師の未来像を 考える	ワークショップ 8-4 日本版 BPP の取り組み ~母子保健における 父親支援について考えよう
10:00	11:10~12:00	10:55~12:15	10:55~12:15
10:05~11:05	公衆衛生看護セミナー-5 健康長寿社会を実現する メディカルフィットネスの提案	ワークショップ 7-5 統計のアレルギーをなくそう! エビデンスに基づく 保健活動!	ワークショップ 8-5 ひよこの会 (若手保健師のための交流集会) なりたいたい保健師像を考えてみよう
11:00	11:10~12:10		
一般演題 E	一般演題 F		
12:00			
13:00	13:30~14:50	13:30~14:50	13:30~14:50
13:00~14:30 拡大市民 公開講座 住民サミット & ワールドカフェ in 福岡 ~住民による住民の ための健康づくり~ (パネル・チラシ展示)	ワークショップ 6-6 みなさん、実際どうしていますか? 倫理審査!! 実践現場での研究的取り組みから 【倫理委員会】	ワークショップ 7-6 保健師の確保が困難な時代を 乗り越える! ~自治体保健師の計画的・継続的な 確保にむけてのヒントを探そう~	ワークショップ 8-6 在宅生活アセスメントにおける 見取り図の活用 アイトラッキングを用いた 視線分析に関する試行調査
14:00	13:30~14:30		
一般演題 G			
15:00	15:05~16:25	15:05~16:25	
14:40~15:40	ワークショップ 6-7 新規事業の評価を エビデンスに ~前後比較? それとも RCT?	ワークショップ 7-7 多様な経歴を有する 新任保健師の効果的な 人材育成の方策 【教育委員会】	
15:00			
一般演題 H			
16:00			
17:00			
18:00			

# 現地会場へのご参加について

## 1. 会場へのアクセスと会場配置図

### 北九州国際会議場

〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野 3 丁目 9-30

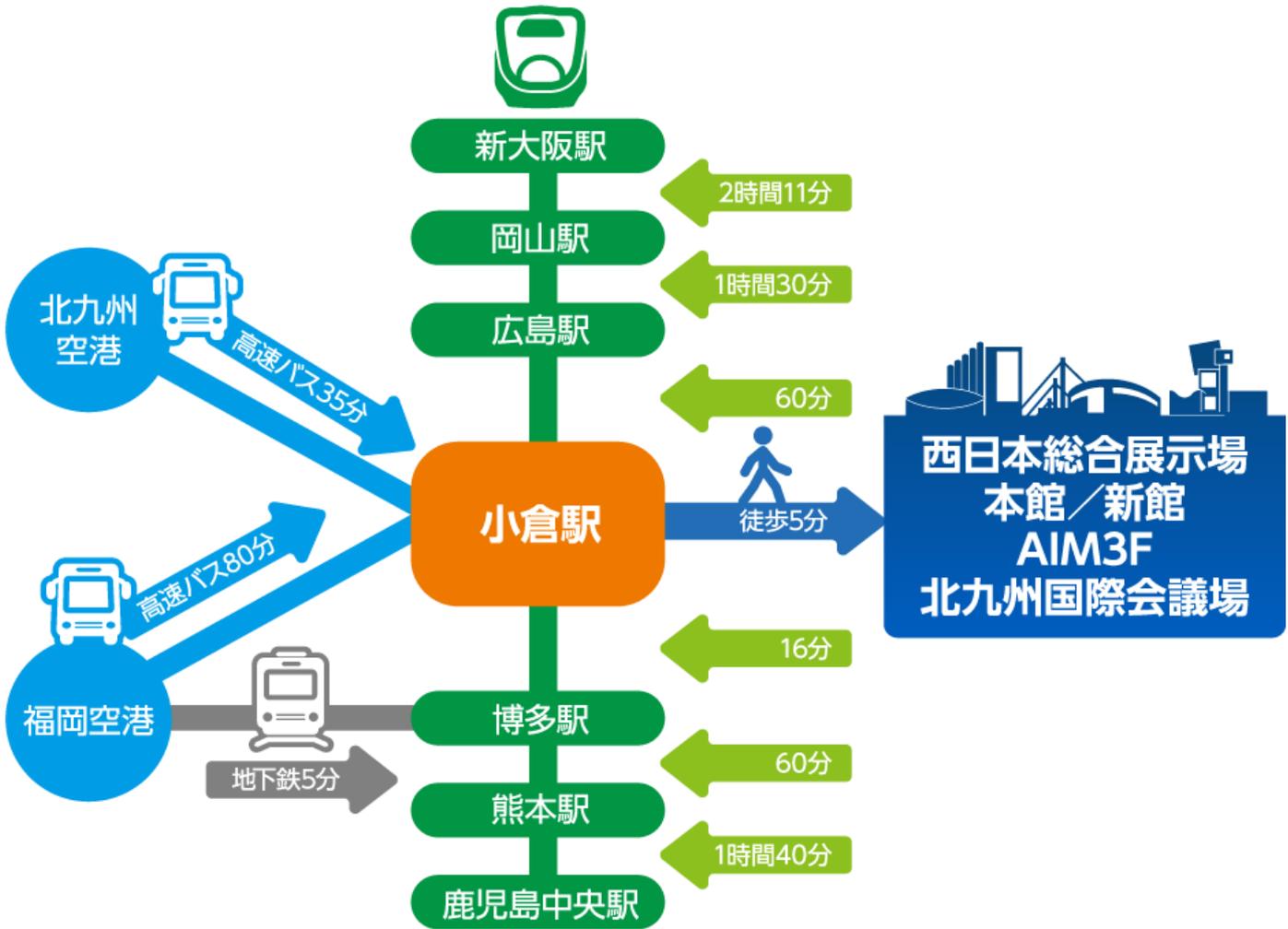
<https://hello-kitakyushu.or.jp/access/>

JR小倉駅から徒歩約 5 分です。動く歩道でスムーズにご来場いただけます。



ガレリアを通過してエスカレーターを下り、いったん外に出て道路を渡ると会場です。

交通アクセス





## 2. 受付場所と受付開始時間

場所: 北九州国際会議場 1階 交流ラウンジ(メインエントランス入って右奥)

時間: 1月6日(土) 9:00~16:30

1月7日(日) 8:40~15:00

## 3. 受付方法

### 【事前申込をされた方へ】

1. 受付は不要です。オンライン開催ページでダウンロードできる名札をご自身で印刷してご持参ください。
2. 会場に名札ケースを用意しています。ケース内に名札を入れてご着用ください。  
(カラー印刷が難しい方、当日お忘れの方は総合案内にお申し出ください。)

### 【当日申込をされる方へ】

1. 受付にご用意する当日参加申込用紙をご記入・ご提出の上、当日参加費を現金にてお支払いください。名札と名札ケースをお渡しします。
2. 名札に必要事項を記入し、名札ケースに入れてご着用ください。

## 4. クローク

1階イベントホールにクロークを設置いたします。貴重品はお預かりできません。

時間: 1月6日(土) 9:00~18:10

1月7日(日) 8:40~17:10

## 5. 飲食について

### 1) ランチョンセミナー

- ・ 土曜、日曜とも、第2会場にてお弁当付きのランチョンセミナーが開催されます。
- ・ セミナーはチケット制です。チケットは各セミナーの開催日に、受付開始時間より、1階サブエントランスホールカウンターにて配布します。
- ・ 先着順とし、チケットがなくなり次第配布を終了します。
- ・ チケットは名札をお持ちの方にお配りしますので、名札をご着用ください。
- ・ お渡しできるチケットは1人1枚です。複数の方の分をお渡しすることはできません。
- ・ チケットはプログラム開始3分後に無効となります。できるだけ開始時間までに入室してください。
- ・ キャンセル待ちをされる場合は、残席がある場合に限りプログラム開始3分後から入室可能となります。

## 2) 飲食等の提供について

- ・ 1階メインエントランスで東洋羽毛九州販売株式会社による無料のコーヒー提供があります。
- ・ 2階 Sea Lounge (シーラウンジ)では障害福祉サービス事業所の協力によりコーヒーや菓子類などの軽食を販売いたします。  
(提供時間:1月6日(土)11時~16時、1月7日(日)10時~16時予定)
- ・ 中庭にはキッチンカーが出展しています。  
(提供時間:1月6日(土)10時~17時、1月7日(日)10時~16時半予定)。

## 3) 昼食会場

- ・ プログラムのない時間帯は各会場での飲食が可能です。  
ただし、においの強いものや汁気の多いものはお控えください。  
なお、ワークショップなどで会話がある場面での飲食はお控えください。
- ・ 休憩スペース内で昼食をとる場合、会話はお控えいただき、黙食にてお願いいたします。
- ・ ご利用の後は除菌シートで拭いていただくなど、保清にご協力をお願いいたします。

## 6. 企業展示・障害福祉サービス事業所出展

- ・ 図面★印部分に企業展示があります。また、1階サブエントランスホールには障害福祉サービス事業所等の出展があります。
- ・ 出展情報はホームページに掲載しています。ぜひお立ち寄りください。  
<https://japhn12.yupia.net/sponsor.html>

## 7. 会場内のインターネット接続

- ・ 会場の無線 LAN が適宜利用できます (KICC-〇〇 という名称です)。
- ・ ただし、接続速度や安定性は保証できませんこと、ご了承ください。

## 8. 注意事項

- ・ 会場内は禁煙です。
- ・ 会場内では携帯電話の電源を切るか、マナーモードにしてください。
- ・ 感染予防にご留意いただき、体調不良の際はオンライン参加とする、またはお早めにご帰宅いただくなど、自己管理をお願いいたします。
- ・ 講演・発表内容の撮影・録音を行うことは権利侵害となりますため、固く禁止いたします。撮影・録音等を行っていることが明らかとなった場合には、それ以降の学術集会への参加をお断りいたします。
- ・ 報道関係者(プレス用の腕章着用者)に限り、写真撮影・録画・録音を許可します。

## 9. その他

### 1) 感染症予防対策について

感染予防対策へのご理解とご協力を頂けますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

- (1) 発熱、咳、咽頭痛、強い倦怠感など感染症が疑われる症状がある場合は来場をお控えください。
- (2) 会場内ではマスクを着用し、手洗い・消毒を徹底してください。また、三密の回避にご協力をお願いいたします。
- (3) 昼食時はできるだけ会話は最小限にし、換気を心がけましょう。
- (4) 来場後に感染症の症状が疑われた場合は、ご帰宅をお願いする場合があります。

### 2) 開催中止について

感染症の流行や災害等により、学術集会の自粛が必要な場合、速やかに現地会場での学術集会の中止を決定し、オンライン開催のみに切り替えます。この場合、学術集会ホームページに緊急掲示するとともに、会場の入口等に掲示します。

# オンラインでのご参加について

## 1. オンライン開催ページ



第 12 回 日本公衆衛生看護学会学術集会  
オンライン開催ページ

<https://japhn12.online.yupia.net/>

ログイン可能期間：2 月 12 日(月休)まで

- ・ オンライン開催ページに、ライブ配信の URL やオンデマンド配信の動画および発表ファイルに掲載します。
- ・ 講演集や参加証・領収書も、上記にログインしてダウンロードしてください。
- ・ 現地開催当日は、メインホール（第 1 会場）のプログラムをライブ配信します。
- ・ 会場開催の記録動画やワークショップの事後配信動画（ワークショップによりある場合とない場合があります）は、開催後 1 週間～10 日のうちに掲載予定です。掲載後、メールおよびホームページでお知らせいたしますので、少々お待ちください。
- ・ オンライン開催ページは Google Chrome, Microsoft Edge の最新版で動作確認をしています。スマートフォンでもご覧いただけます。なお、Internet Explorer では正しい動作が保証できません。
- ・ オンライン開催ページは現地開催の数日前にプレオープンします。プレオープンしましたらメールでご連絡しますので、現地開催・ライブ配信の前にログインをお試ください。
- ・ 操作せずに 6 時間が経過するとログアウト状態になります。お手数ですが、再度ログインをお願いいたします。

## 2. ログイン情報

- ・ オンライン開催ページにログインするためには、ID（参加登録番号）とパスワードが必要です。ID とパスワードは参加登録時の「参加登録を完了しました」というメールに記載されています。
- ・ 入金確認ができていない場合はログインできません。
- ・ ID とパスワードはご本人専用です。複数名でのご利用は避けてください。視聴する方は全員参加登録及びお支払いの上、個別にログインをお願いいたします。
- ・ 同じ PC から別の方が参加される場合は、一度ログアウトをして頂き、改めてご自身の ID とパスワードでログインしてください。

- ・ 参加にあたっての留意事項についてご確認いただき、遵守する旨のチェックを入れてログインしてください。

### 3. ライブ配信（1月6、7日）ご視聴の方へ

- ・ 現地開催日には Zoom でのライブ配信を行います。第1会場は Zoom ウェビナーを利用します。ワークショップについては世話人の設定によります。
- ・ ZoomURL は、オンライン開催ページの「ライブ配信」のページに掲載します。
- ・ ウェビナーではご自身のビデオやマイクをオンにすることはできません。ご質問は Q&A をご利用ください。
- ・ ミーティングではご自身のビデオやマイクをオンにして、双方向のやり取りをすることができます。ワークショップの意見交換やグループワーク等の際は、企画者の指示に従ってください。

#### 【Zoom 利用についてのお願い】

- ・ Zoom は必ず最新版に更新してください。  
<https://zoom.us/download>
- ・ Zoom アプリケーションをインストールしてご利用いただくことをおすすめします。ブラウザで利用することもできますが、映像や音声スムーズに送受信できない場合があったり、一部の機能が利用できなくなりますことをご了承ください。
- ・ Zoom 利用にご不安がある場合は以下の手引きをご参照ください。接続テストができるリンク先も文書の最後に記載しています。

<Zoom 参加の手引き> ※手引き作成時から機能が更新されている場合があります

スマホ版 [https://www.yupia.net/tips/ZOOM\\_forMobile.pdf](https://www.yupia.net/tips/ZOOM_forMobile.pdf)

PC 版 [https://www.yupia.net/tips/ZOOM\\_forPC.pdf](https://www.yupia.net/tips/ZOOM_forPC.pdf)

## 4. オンデマンド配信へのリアクション

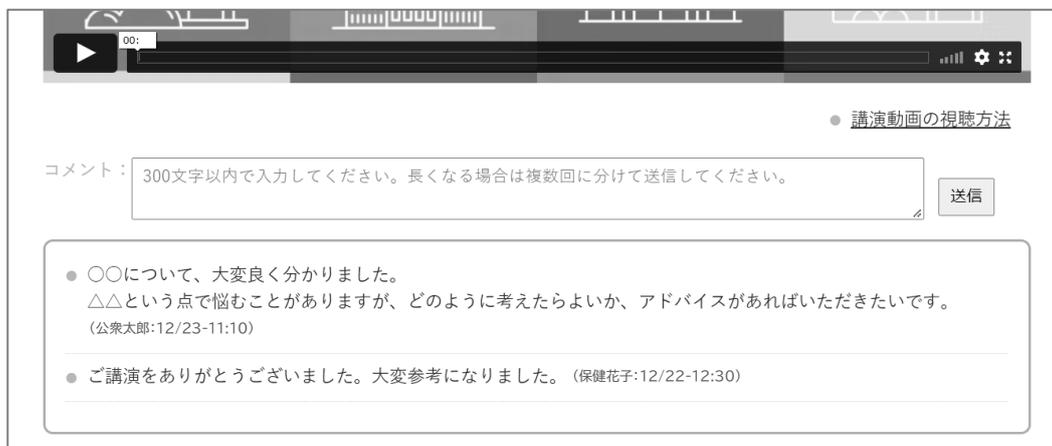
- ・ 各プログラムのページには、コメント欄や質問・感想掲示板を設置しており、一般演題では「拍手」を押すことができます。ぜひ積極的にご活用ください。
- ・ コメント欄や質問・感想掲示板への投稿内容について、事務局が不適切と判断した内容については削除させていただく場合がありますのでご了承ください。不適切な書き込みを発見した方は、速やかにお知らせください。

### 1) メインプログラム

各プログラムにコメント欄を設置しています。

投稿すると、ご自身の氏名と投稿時刻が自動的に表示され、公開されます。

質問の書き込みも可能ですが、基本的には回答できませんことをご了承ください。



### 2) 一般演題

演題毎に「質問・感想」「拍手」のボタンを用意しています。ブラウザによっては正しく動作しませんので、推奨ブラウザ（Google Chrome, Microsoft Edge）をご利用ください。



#### (1) 質問・感想

クリックすると該当演題の掲示板が開き、質問・感想を書き込むことができます。

投稿すると、ご自身の氏名と投稿時刻が自動的に表示され、公開されます。発表者からの返信に対してさらに返信を書き込むことも可能です。

質問・感想の書き込みがある演題では、質問・感想ボタン上に丸印が表示されます。

投稿履歴は各自の「メッセージボックス」(後述)のページで確認できます。

発表者が回答する時間が必要ですので、ご質問はできるだけオンライン開催期間終了の5日前までをお願いします。なお、回答がない場合もありますことをご了承ください。

投稿内容は全ての参加者が閲覧できます。個人情報や公開不可の内容は記載しないようご注意ください。

(質問・感想ボタンをクリックした際の画面表示例)



## (2) 拍手

手のマークが拍手ボタンです。何度でも押すことができます。

押すと音が鳴ります。ページ内に拍手音のオン・オフの切り替えボタンがあります。

「拍手」は匿名であり、誰が押したかはわかりません。

## 5. メッセージボックス

- ・ オンライン開催ページの中には「メッセージボックス」という名前のページがあります。
- ・ このページでは一般演題の掲示板においてやりとりされた質問・感想の履歴を表示します。表示内容は、ログインした方に個別の内容となります。
- ・ 質問・感想があった場合、投稿者・発表者にメールが送信されます。メール不要の場合はメールを受け取らない旨のチェックボックスにチェックを入れてください。

## 6. 注意時事項

講演・発表内容のスクリーンショットを撮ることや、撮影・録音を行うことは権利侵害となりますため、固く禁止いたします。スクリーンショットの撮影、その他撮影・録音等を行っていることが明らかとなった場合には、それ以降の学術集会への参加をお断りいたします。

## 一般演題発表者・ワークショップ世話人の方へ

### 一般演題発表者の方へ

オンライン（オンデマンド配信）では、全演題を対象として、事前に提出された PDF ファイルをオンデマンド配信します。

現地開催日は第 1～47 群について、現地発表用のパネルを準備します。当日は指定された時間に該当のパネルにポスターを掲示し、座長の進行に従ってご自身のご発声による発表をお願いいたします。

なお、来場不可の方はオンライン発表のみとすることも可能です。

ホームページ内「発表者・世話人の方へ」のページにある案内を参照の上、ご準備や欠席申請などにご対応ください。

#### <現地発表>

- ・ ポスター会場内にある発表者受付で受付をしてから、会場に設置するパネルの、該当の演題番号のところにポスターを掲示してください。
- ・ 左上に 20cm×20cm で演題番号を掲示します。演題番号は隠さないでください。  
(演題番号の裏にポスターを差し込んでも、演題番号より下の位置から掲示しても結構です)
- ・ 発表セッションの開始 5 分前までには、ご自身のポスター前でご準備ください。必要時は、セッション開始前に座長と打ち合わせをお願いします。
- ・ 1 演題あたりの発表時間は 9 分間（発表 6 分、質疑 3 分）です。時間内で発表が完了するようご協力をお願いいたします。
- ・ 座長が指し棒をお渡しします。ご不要の場合は座長へお渡しください。
- ・ 急遽欠席の方がいらした場合は、発表順を詰めてご発表いただきます。
- ・ 掲示・撤去は以下に指定する時間内をお願いいたします。指定する撤去時間内に撤去されていないポスターについては、事務局で処分させていただきます。

#### 各演題群のポスター掲示・撤去時間

演題群	掲示時間	撤去時間
第 1～18 群（土曜の発表）	土曜 9:00～13:30	土曜 17:45～18:15
第 19～36 群（日曜午前の発表）	土曜 18:20～18:40 日曜 8:20～ 8:50	日曜 12:10～12:30
第 37～47 群（日曜午後の発表）	日曜 12:40～13:20	日曜 15:40～17:00

## <オンライン（オンデマンド配信）>

- ・ 事前に提出していただいた発表ファイルをオンデマンド配信期間中に配信します。ホームページ内「発表者・世話人の方へ」のページに掲載しているご案内を参照していただき、2024年1月4日（木）23:59までにファイルをご提出ください。
- ・ 2023年12月22日（金）23:59までに提出された方は、公開前に掲載内容の確認・差替が可能です。
- ・ 配信期間は2024年1月8日（月）～2月12日（月休）までを予定しています。
- ・ オンデマンド配信期間中、参加者は自由に発表ファイルを閲覧でき、コメントを書き込むことができます。可能な範囲で結構ですので、質問への回答などのご対応をお願いいたします。なお、投稿内容は他の参加者にも公開されますため、個人情報等は投稿しないようご注意ください。誹謗・中傷など、不適切な内容がある場合は、運営事務局にご連絡ください。確認の上、削除対応いたします。なお、「拍手」ボタンが押された数は公表されませんが、発表者はご自身のメッセージボックス内でボタンが押された数を確認することができます。

## ワークショップ世話人の方へ

### <開始まで>

- ・ 代表者の方は、開始時刻の20分前までに受付にお越しいただき、ワークショップ受付をお願いします。その際、登録費の10,000円をお支払いください。
- ・ 会場の準備は全て世話人の方が行ってください。会場には、前のプログラム終了後にご入場をお願いします。
- ・ 話題提供者等、当該ワークショップに話題提供のためだけに参加する方がいらっしゃる場合は、代表者のワークショップ受付時に話題提供者用の名札をお渡しします。受付に話題提供者がいらしても対応できませんので、世話人が待ち合わせ場所や時間を設定するなどして話題提供者用の名札を渡してください。ワークショップ終了後は名札の返却をお願いします。
- ・ 事前の打ち合わせが必要な場合、専用のお部屋をご用意できません。休憩スペース等を適宜ご利用ください。どうしてもお困りの場合は総合案内へご相談ください。

### <会場設備について>

- ・ 第3会場、第5会場はライブ配信のためのインターネット接続・音響設定をしています。それ以外の会場ではライブ配信用のご用意はありません。

- ・ 会場の無線 LAN は適宜利用できます (KICC-〇〇 という名称です)。ただし接続速度や安定性は保証できませんこと、ご了承ください。
- ・ 会場内はシアター形式 (参加者席は椅子のみで机なし) です。別途、4 台の机を用意しています。
- ・ 受付用として、部屋の外に机 1 台と椅子 2 脚、掲示物スタンドをご用意します。自由にご利用ください。  
(なお、壁面への貼り付けは禁止です。壁面の保護にご留意ください)
- ・ 会場内では有線マイク 2 本、無線マイク 2 本が利用できます。
- ・ 演者席に WindowsPC を 1 台をご用意します。HDMI 接続で会場のプロジェクター・スクリーンが使用できます。それ以外の機器が必要な場合は原則として世話人でご準備をお願いいたします。

#### <運営・片づけ>

- ・ 世話人及び参加者は全員必ずマスクを着用し、感染予防に十分ご配慮ください。
- ・ 運営・進行・片付け (現状復帰) はすべて世話人が行ってください。時間内に片づけまで終了し、終了時刻までに退出してください。終了後の休憩時間には次のプログラムの方が準備できるよう、ご協力をお願いいたします。

#### <当日にライブ配信を行う場合>

- ・ Zoom 等、ライブ配信で利用するオンラインミーティングの参加用 URL は世話人がご自身で設定の上、12 月 20 日 (水) までに運営事務局 [japhn12@yupia.net](mailto:japhn12@yupia.net) にご連絡ください。
- ・ 会場には演台席のほか、スタッフ席にもう 1 台、ネットがつながった PC をご用意します。ホストとして、または視聴確認用としてご利用ください。
- ・ ライブ配信方法については、会場参加者とオンライン参加者の両者にスライドが見えるようにご配慮をお願いします。大学や施設等にて、事前に画面共有および映写のリハーサルをされることをお勧めします。
- ・ ライブ配信にあたっての参考資料は別途ご連絡します。

#### <事後オンデマンド配信を行う場合>

- ・ ご希望に応じて動画ファイルを 1 件のみ事後オンデマンド配信することができます。1 月 15 日 (月) までに運営事務局 [japhn12@yupia.net](mailto:japhn12@yupia.net) にご提出ください。確認できたものから順次掲載いたします。
- ・ 提出の際は、動画そのものの添付は控えてください。クラウドサービスやギガファイル便などのストレージサービスにアップロードしていただき、ダウンロードできる URL をお知らせください。

## <その他>

- ・ 一般演題と異なり、ワークショップはオンライン開催ページに質問掲示板や拍手などはございません。

## 一般演題座長の方へ

### <第1～47群の座長の方>

- ・ 担当される演題群のセッション開始 15 分前までに、イベントホール内の受付にお声掛けください。座長用リボンをお渡ししますので、名札にお着けください。
- ・ 演題群開始 10 分前までに該当演題のパネル前にてご準備ください。スタッフから指し棒をお渡ししますので、各発表者へのお渡し・受け取りをお願いします。指し棒を利用しない発表者からは引き取ってください。
- ・ 発表は 1 演題につき 9 分間（発表 6 分、質疑 3 分）です。マイクはありません。スタッフがタイムキープを行い、「6 分です」「終了時間です」と、掲示しながらお声掛けします。
- ・ 欠席の演題がある場合は、そのまま時間を詰めて次の演題に進んでください。
- ・ 終了後はスタッフに指し棒とリボンをお渡しください。
- ・ セッション時間内に演題群の発表が終了するよう、ご協力のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

### <第48～52群の座長の方>

- ・ オンライン開催ページに掲載するご担当演題群の発表ファイルをご確認いただき、オンデマンド配信期間内（できるだけ 1 月中）に、各演題の質問・感想掲示板にコメントを投稿してください。
- ・ 座長として投稿される際は、コメント本文内に座長である旨を添えていただけますと幸いです。

# プログラム一覧

※助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

## メインプログラム

1月6日(土)

**開会式** 第1会場（メインホール） 9:30～10:00

**会長講演 ※** 第1会場（メインホール） 10:05～10:35

**「自分らしく生きる」を支える公衆衛生看護活動を考える  
～新たな地域包括ケアの扉を拓く(ひらく)～**

座長：岡本 玲子（日本公衆衛生看護学会 理事長／大阪大学大学院 教授）  
会長：尾形 由起子（福岡県立大学 教授）

**基調講演 ※** 第1会場（メインホール） 10:40～11:30

**健康格差縮小に向けた取り組み～今後の地域包括ケアの展開に向けて～**

座長：尾形 由起子（福岡県立大学 教授）  
講師：近藤 尚己（京都大学大学院 教授）

**特別講演** 第1会場（メインホール） 11:35～12:25

**公衆衛生を衛る保健師の育成に向けて**

座長：麻原 きよみ（聖路加国際大学大学院看護学研究科 教授・研究科長）  
講師：村嶋 幸代（大分県立看護科学大学 理事長・学長）

**会員集会** 第1会場（メインホール） 12:30～13:20

ランチオンセミナー1

第2会場（国際会議室）

13:00～13:50

### 電磁過敏症って本当にあるの？－WHOの見解を紹介します－

座長：高田 雄史（一般財団法人電気安全環境研究所電磁界情報センター）

講師：大久保 千代次（一般財団法人電気安全環境研究所電磁界情報センター）

共催：一般財団法人電気安全環境研究所電磁界情報センター

シンポジウム A ※

第1会場（メインホール）

13:55～15:15

### 新たな地域包括ケアの扉を拓く(ひらく)地域包括ケアシステムの構築

座長：尾形 由起子（福岡県立大学 教授）

矢津 剛（医療法人矢津内科消化器科クリニック 理事長・院長）

シンポジスト：樋口 千恵子（特定非営利法人たんがく 理事長）

山口 のり子（元）田川市立病院医療支援センター 副センター長）

甲斐 優子（大分県立看護科学大学 教授）

矢津 剛（医療法人矢津内科消化器科クリニック 理事長・院長）

公衆衛生看護セミナー1

第2会場（国際会議室）

14:00～14:50

### 公衆衛生看護におけるアドボカシー

～保障されるべき生活・健康がまもられていない人々にむけて～

座長：當山 裕子（琉球大学 准教授）

講師：鳩野 洋子（九州大学大学院 教授）

DVD 上映

サブホワイエ(2階国際会議室前)

14:50～

### 「アフガニスタン 用水路が運ぶ恵みと平和」等

ペシャワール会

**パネルディスカッション A**

第 2 会場 (国際会議室)

15:20~16:30

**地域・職域連携のカギ「健康経営」とは～いまこそ連携強化のとき～**

- 座長 : 中谷 淳子 (産業医科大学 教授)  
パネラー : 住徳 松子 (アサヒプロマネジメント株式会社サステナ推進部  
健康支援センター 統括保健師)  
上村 景子 (公益財団法人福岡労働衛生研究所健康増進部 部長)

**シンポジウム B**

第 1 会場 (メインホール)

15:25~16:40

**多様化する地域保健ニーズを支える保健師の人材育成を考える  
～統括保健師の役割と実践から～**

- 座長 : 松尾 和枝 (福岡女学院看護大学 教授)  
松田 京子 (福岡県保健医療介護部健康増進課 参事)  
シンポジスト : 五十嵐 久美子 (厚生労働省健康・生活衛生局健康課 保健指導室長)  
松本 珠実 (大阪市健康局 保健指導担当部長 /  
全国保健師長会 会長)  
丹田 智美 (北九州市小倉南区役所 保健福祉担当部長)

**公衆衛生看護セミナー2**

第 2 会場 (国際会議室)

16:50~17:50

**パキスタン北西辺境地及びアフガニスタン東部における医療活動に参加して  
アフガンに命の水を ～中村哲氏が遺したもの～**

- 座長 : 鳩野 洋子 (九州大学大学院 教授)  
講師 : 藤田 千代子 (ピースジャパンメディカルサービス(PMS)総院長補佐/  
ペシヤワール会 理事)

**パネルディスカッション B**

第 1 会場 (メインホール)

16:50~18:00

**公衆衛生看護技術の明確化  
～コロナ後の基礎から現任教育へのシームレスな人材育成を考える～**

- 座長 : 眞崎 直子 (聖マリア学院大学 教授)  
パネラー : 佐伯 和子 (富山県立大学 教授)  
岩本 里織 (神戸市立看護大学 教授)  
宇野 千賀子 (滋賀県健康医療福祉部健康寿命推進課 参事)

1月7日(日)

朝活ミニセミナー

第6会場(11会議室)

9:05~9:20

Let's Enjoy Exercise ~多世代交流運動プログラムの紹介~

講師：鶴田 来美 (宮崎大学 教授)

公衆衛生看護セミナー3

第1会場(メインホール)

9:40~10:40

公衆衛生看護におけるヘルスヒューマニティーズ  
~保健師の人間性を示す態度教育の足掛かりとして~

座長：大森 純子 (東北大学大学院医学系研究科公衆衛生看護学分野 教授)

講師：麻原 きよみ (聖路加国際大学大学院看護学研究科 教授・研究科長)

公衆衛生看護セミナー4

第2会場(国際会議室)

9:40~10:40

データヘルスの効果的な推進~結果の出る保健指導に向けて~

座長：丹田 智美 (北九州市小倉南区役所 保健福祉担当部長)

講師：阿波 友理 (合同会社ヘルスサポートラボ)

中津留 深雪 (合同会社ヘルスサポートラボ)

パネルディスカッション C

第2会場(国際会議室)

10:50~12:00

健康危機管理~次の災害に備えた、平常時の準備と人材育成~

座長：春山 早苗 (自治医科大学 学部長・教授)

パネラー：山内 るみ (熊本県阿蘇市役所 市民部健康増進課長)

吉富 豊子 (大分県福祉保健部健康づくり支援課 地域保健推進監)

今福 華枝 (福岡県朝倉市役所 保健福祉部健康課長)

**シンポジウム C ※**

第 1 会場 (メインホール)

11:00~12:20

**「子どもの声を聴く」を活かす保健師の役割をもう一度考えてみよう♡**

- 座長 : 田場 真由美 (名桜大学 教授)  
シンポジスト : 中板 育美 (武蔵野大学 学部長・教授)  
大久保 真紀 (朝日新聞社 編集委員)  
後藤 智江 (福岡市早良区保健福祉センター子育て支援課 課長)

**公衆衛生看護セミナー5**

第 6 会場 (11会議室)

11:10~12:00

**健康長寿社会を実現するメディカルフィットネスの提案**

- 座長 : 江藤 真紀 (福岡大学 教授)  
講師 : 鶴田 来美 (宮崎大学 教授)  
吉永 砂織 (宮崎大学 准教授)  
田中 喜代次 (筑波大学 名誉教授)

**ランチョンセミナー2**

第 2 会場 (国際会議室)

12:30~13:20

**女性の健康管理のために知っていただきたいこと**

- 座長 : 山下 珠美 (ニシム電子工業株式会社人事労務部労務グループ 副長)  
講師 : 櫻木 俊秀 (産業医科大学産科婦人科学)

共催 : 大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業部

**拡大編集委員会**

第 1 会場 (メインホール)

12:30~13:20

**公衆衛生看護セミナー6**

第 1 会場 (メインホール)

13:30~14:30

**くつ王に学ぶ! 感染症の最新情報~感染症の基礎と現状~**

- 座長 : 佐野 正 (福岡県保健医療介護部 医監)  
講師 : 忽那 賢志 (大阪大学大学院医学系研究科感染制御学 教授)

**公衆衛生看護セミナー7**

第2会場（国際会議室）

13:30～14:30

**自分らしいキャリアデザインと政策目標のためのキャリアパス  
～自治体保健師の立場から～**

座長： 鎌田 久美子（日本公衆衛生協会 参与）

講師： 清田 啓子（北九州市総務局 安全管理担当部長）

**パネルディスカッション D**

第1会場（メインホール）

14:40～15:50

**地域の実態と健康課題の可視化による、  
根拠に基づく政策の意思決定に向けた地域診断  
～地理情報システム(GIS)の活用～**

座長： 松本 憲子（宮崎県立看護大学 教授）

パネラー： 平田 佑三郎（長崎県松浦市長寿介護課（松浦市地域包括支援センター））

濱野 強（京都産業大学 教授）

中尾 裕之（宮崎県立看護大学 教授）

**拡大市民公開講座 ※****住民サミット&ワールドカフェ in 福岡～住民による住民のための健康づくり～**

座長： 松尾 和枝（福岡女学院看護大学 教授）

13:00～14:30 イベントホール

【第1部】 活動紹介パネル

【第2部】 チラシ展示

15:00～16:30 第2会場（国際会議室）

【第3部】 交流会(ワールドカフェ)

**閉会式**

第1会場（メインホール）

16:30～17:00

## ワークショップ

3-1 全国保健師長会特別企画（第9回） 1月6日（土）13:30～14:50（第3会場 21会議室）

みんなで考えよう！

～共に育ち合えるしなやかな【レジリエンスの高い】職場環境を目指して～

高橋 都子（北九州市戸畑区役所保健福祉課）

3-2 1月6日（土）15:05～16:25（第3会場 21会議室）

新卒保健師と考える健康危機管理のあり方

～避難所運営ゲーム（HUG）の体験を通して考える平常時からの災害対策とは～

森 未帆（京都市伏見区役所保健福祉センター子どもはぐくみ室）

3-3 災害・健康危機管理委員会 1月6日（土）16:40～18:00（第3会場 21会議室）

プリペアドネス「次の感染症健康危機への備え」

～地域の保健師の力を結集した健康危機管理体制の構築に向けて～

河西 あかね（東京都多摩府中保健所）

3-4 広報委員会 1月7日（日）9:20～10:40（第3会場 21会議室①）

伝わっていますか？自分たちの「活動」

対象者に「届く」発信について考えよう

御小柴 朋子（横浜市総務局人事部職員健康課）

3-5 1月7日（日）10:55～12:15（第3会場 21会議室①）

公衆衛生看護に活かす実装科学・タイプ3エビデンス

岡本 玲子（大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻）

3-6 学術実践開発委員会 1月7日（日）13:30～14:50（第3会場 21会議室①）

公衆衛生看護実践のためのガイドラインは必要?:ガイドラインの基本を一緒に学びましょう

和泉 比佐子（神戸大学大学院）

3-7 1月7日（日）15:05～16:25（第3会場 21会議室①）

認知症高齢者の生活支援に向けた多職種連携および地域づくり

古賀 佳代子（福岡大学医学部看護学科）

4-4 1月7日（日）9:20～10:40（第4会場 21会議室②）

兼業から始める自分らしい保健師の働き方

～かつて諦めてきた想いをサイドキャリアで～

豊岡 萌絵（株式会社トキエノ、一般社団法人日本開業保健師協会）

4-5 1月7日(日) 10:55～12:15 (第4会場 21会議室②)

**”時代が求める！保健師記録の仕組みづくり！”**

～保健師記録の改善を模索する自治体の取り組み～

柳澤 尚代 (公衆衛生看護記録研究会)

4-6 1月7日(日) 13:30～14:50 (第4会場 21会議室②)

**水俣病の歴史に学ぶ公衆衛生看護の役割と責任**

～会員間で語り合おう～

山口 忍 (茨城県立医療大学 保健医療学部)

5-1 1月6日(土) 13:30～14:50 (第5会場 22会議室)

**「子どものいる貧困家庭」に対する支援計画策定における保健師の役割**

喜多 歳子 (札幌市立大学)

5-2 1月6日(土) 15:05～16:25 (第5会場 22会議室)

**自治体における母子保健活動と NIPT 等の出生前検査の情報提供のあり方について**

堀 優子 (北九州市子ども家庭局子育て支援部子育て支援課、  
日本医学会出生前検査認証制度等運営委員会情報提供 WG メンバー)

5-3 1月6日(土) 16:40～18:00 (第5会場 22会議室)

**保健師キャリアの∞の可能性**

～全国の保健師とキャリアデザインを語ろう～

川岡 和也 (島根県雲南保健所、島根県立大学大学院看護学研究科)

5-4 1月7日(日) 9:20～10:40 (第5会場 22会議室)

**集まろう、つながろう、話そう 今日から活かせる教育実践のあれこれ**

～ラダー I 教員と考える学生とともに育ちあう教育～

一色 喜保 (東京工科大学 医療保健学部看護学科)

5-5 1月7日(日) 10:55～12:15 (第5会場 22会議室)

**院生倶楽部**

～修士課程で保健師を目指す学生のネットワークをつくろう！～

濱辺 尚子 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻保健師養成コース)

5-6 1月7日(日) 13:30～14:50 (第5会場 22会議室)

**公衆衛生の重要課題である子ども虐待予防に向けた「こども家庭センター」における 母子保健を考える**

上野 昌江 (四天王寺大学看護学部)

5-7 1月7日(日) 15:05～16:25 (第5会場 22会議室)

**若葉保健師からのメッセージ～語る門に”縁”来る in 北九州～**

和辻 雄仁 (京都府山城北保健所)

6-1 専門家認証制度委員会 1月6日(土) 13:30~14:50 (第6会場 11会議室)

「日本公衆衛生看護学会認定専門家」の公衆衛生看護活動への活かし方  
【JAPHN 専門家認証制度委員会】

岸 恵美子 (東邦大学)

6-2 1月6日(土) 15:05~16:25 (第6会場 11会議室)

誰一人とりのこさない地域防災力の向上

水田 明子 (鹿児島大学医学部保健学科)

6-3 1月6日(土) 16:40~18:00 (第6会場 11会議室)

どうしてる? どうしたらいい? 外国人住民とのコミュニケーション

竹村 和子 (兵庫県立大学地域ケア開発研究所、  
兵庫県立大学大学院看護学研究科博士後期課程)

6-4 1月7日(日) 9:30~10:50 (第6会場 11会議室)

市町村における「保健事業評価」を紐解く

田上 豊 (埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究科)

6-6 倫理委員会 1月7日(日) 13:30~14:50 (第6会場 11会議室)

みなさん、実際どうしていますか? 倫理審査!! <倫理委員会企画>

事業評価のための研究的取り組み過程から

春山 早苗 (自治医科大学看護学部)

6-7 1月7日(日) 15:05~16:25 (第6会場 11会議室)

新規事業の評価をエビデンスに

~前後比較? それとも RCT?

本田 光 (札幌市立大学看護学部)

7-2 1月6日(土) 15:05~16:25 (第7会場 32会議室)

健康なまちづくりに GIS (地理情報システム) を役立てる

福岡県古賀市の事例紹介とディスカッション

宮川 祥子 (慶應義塾大学看護医療学部)

7-3 1月6日(土) 16:40~18:00 (第7会場 32会議室)

統括保健師に求められる専門的管理能力と行政的管理能力に何があるのか

「地域保健対策の推進に関する基本的な指針」の改正を受けて

田村 須賀子 (富山大学学術研究部医学系)

7-4 1月7日(日) 9:20~10:40 (第7会場 32会議室)

社会のトレンドと保健師の未来像を考える

塩見 美抄 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)

**7-5** 1月7日(日) 10:55～12:15 (第7会場 32会議室)

**統計のアレルギーをなくそう！エビデンスに基づく保健活動！**

中山 直子 (神奈川県立保健福祉大学)

**7-6** 1月7日(日) 13:30～14:50 (第7会場 32会議室)

**保健師の確保が困難な時代を乗り越える！**

～自治体保健師の計画的・継続的な確保にむけてのヒントを探そう～

川崎 涼子 (長崎大学)

**7-7 教育委員会** 1月7日(日) 15:05～16:25 (第7会場 32会議室)

**多様な経歴を有する新任保健師の効果的な人材育成の方策**

岩本 里織 (神戸市看護大学)

**8-2** 1月6日(土) 15:05～16:25 (第8会場 33会議室)

**今考えたい、父親への支援の現状とこれから**

阿川 勇太 (大阪総合保育大学児童保育学部)

**8-3** 1月6日(土) 16:40～18:00 (第8会場 33会議室)

**映画「じょっぱり 看護の人 花田ミキ」で公衆衛生看護を味わおう**

大野 祐子 (東京工科大学)

**8-4** 1月7日(日) 9:20～10:40 (第8会場 33会議室)

**日本版 BPP の取り組み～母子保健における父親支援について考えよう**

上田 泉 (札幌医科大学)

**8-5** 1月7日(日) 10:55～12:15 (第8会場 33会議室)

**ひよこの会(若手保健師のための交流集会)**

なりたい保健師像を考えてみよう

古賀 未那子 (福岡県立大学看護学部大学院)

**8-6** 1月7日(日) 13:30～14:50 (第8会場 33会議室)

**在宅生活アセスメントにおける見取り図の活用**

アイトラッキングを用いた視線分析に関する試行調査

工藤 恵子 (帝京平成大学ヒューマンケア学部)

## 一般演題（発表パネルあり）

★は受賞演題

### 第1群 健康危機管理 1

発表セッション時間【A】 1月6日（土）14:00～15:00

座長：春山 早苗（自治医科大学）

- 1-1A 保健師課程の学生を対象に実施した放射線に関する授業内容とその評価  
永井 智子（目白大学看護学部看護学科）
- 1-2A 3,4ヵ月児をもつ保護者の児のための地震への備えの実態  
多田 しおり（神戸大学保健学研究科）
- 1-3A 保健師学生による地震発生直後の看護系大学キャンパスの避難所運営計画の立案と報告会の開催  
寺村 輝（京都府立医科大学大学院医学研究科）
- 1-4A 新興感染症発生時の看護提供体制の構築に関する研究-看護職による保健所支援活動の実態  
山本 暁生（神戸大学大学院保健学研究科）
- 1-5A 新型コロナウイルス感染症流行に伴う福祉施設対応の変遷  
一保健所支所の工夫  
三宅 ゆかり（宮城県大崎保健所栗原支所）
- 1-6A コロナ禍における中核市保健師の部署横断的な輪番体制構築とその効果  
神田 すずな（寝屋川市保健所）

### 第2群 感染症保健 1

発表セッション時間【B】 1月6日（土）15:20～16:20

座長：重松 由佳子（久留米大学）

- 2-1B 高齢者入所施設における新型コロナウイルス感染症の感染対策支援の在り方(第1報)  
～クラスター発生率からみた指導効果の検証～  
沼田 清乃（大阪市保健所感染症対策課）
- 2-2B 高齢者入所施設における新型コロナウイルス感染症の感染対策支援の在り方(第2報)  
～感染制御・業務継続支援チームの支援内容の検討～  
塩谷 佐紀子（大阪市保健所感染症対策課）
- 2-3B 保育施設におけるインフルエンザ対策プログラムの開発および効果の検証  
多喜代 健吾（弘前大学大学院保健学研究科）
- 2-4B 文系大学生の新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の実態とその関連要因  
藤田 雅子（神戸大学大学院保健学研究科）
- 2-5B 長期療養型医療機関における結核集団発生に対する保健所の取り組みについて  
花田 侑希子（北九州市保健福祉局保健所保健予防課）
- 2-6B 中断リスクが高い結核患者への支援  
宮城 朱里（大阪市阿倍野区保健福祉センター）

### 第3群 公衆衛生看護管理 1

発表セッション時間【C】 1月6日(土) 16:45～17:45  
座長： 當山 裕子 (琉球大学)

- 3-1C 新任期保健師の家庭訪問に向けた準備の特徴  
山下 千絵子 (北海道科学大学保健医療学部看護学科)
- 3-2C 新任期保健師が立案した家庭訪問計画に対する指導者の介入  
塩川 幸子 (旭川医科大学医学部看護学科)
- 3-3C 市町村新任期保健師における個人及び家族への支援能力に関連する要因  
綾部 明江 (茨城県立医療大学保健医療学部)
- 3-4C 公衆衛生看護の実践技術の整理  
茂木 りほ (国立保健医療科学院)
- 3-5C コロナ禍における保健師活動の実態及び今後必要な取り組み  
～令和4年度厚生労働省先駆的保健活動交流推進事業 保健師の活動基盤に関する基礎調査結果より～  
世宮 悠子 (公益社団法人日本看護協会 健康政策部保健師課)
- 3-6C 災害時において保健所を有する自治体の統括保健師が行う自組織外との連携と調整  
澤田 恵津子 (高槻市子ども未来部子ども保健課)

### 第4群 公衆衛生看護管理 2

発表セッション時間【B】 1月6日(土) 15:20～16:20  
座長： 坪川 トモ子 (新潟青陵大学)

- 4-1B 行政保健師における既存の保健活動の改善に関連する要因  
小出 恵子 (大阪大学大学院 医学系研究科)
- 4-2B 行政保健師の事業化・施策化能力に関する横断研究  
藤本 萌美 (大阪成蹊大学看護学部、京都大学大学院医学研究科)
- 4-3B 行政保健師の経験学習プロセスに基づく人材育成  
保健師の成長を促す経験と教訓に関するインタビュー調査を踏まえて  
大倉 和子 (明治国際医療大学看護学部)
- 4-4B 公衆衛生看護における健康課題のとらえ方  
平野 美千代 (北海道大学大学院)
- 4-5B 若手保健師が人材確保に取り組む意義について  
～神奈川県保健師修学資金貸付事業における取組から～  
木村 美憂 (神奈川県健康医療局保健医療部健康増進課)
- 4-6B 新任期保健師の職歴の違いによる保健師活動等の認識と望む支援について  
磯濱 亜矢子 (神戸市看護大学いちかんダイバーシティ看護開発センター、  
兵庫県保健師キャリア支援センター)

## 第5群 成人保健 1

発表セッション時間【A】 1月6日(土) 14:00~15:00

座長：吉田 大悟(福岡看護大学)

- 5-1A ストレngths視点型生活習慣変容プログラムの開発(報告1)  
多田 美由貴 (徳島大学大学院医歯薬学研究部)
- 5-2A ストレngths視点型生活習慣変容プログラムの開発(報告2)  
岡久 玲子 (徳島大学大学院医歯薬学研究部)
- 5-3A A市における特定保健指導の利用阻害要因の関連と構造  
赤堀 八重子 (高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科)
- 5-4A 新たな視点で若松区的生活習慣病予防の健康づくりを考える  
池田 愛理 (若松区役所保健福祉課)
- 5-5A データヘルスに関する保健師活動の実践状況とその関連要因について  
林田 彩希 (九州大学大学院医学系学府保健学部門)
- 5-6A 生活習慣病担当市町村保健師における「元受刑者」への健康支援のための面談時情報の重要性の認識  
川崎 涼子 (長崎大学生命医科学域保健学系)

## 第6群 産業保健 1

発表セッション時間【C】 1月6日(土) 16:45~17:45

座長：緒方 文子(日本赤十字九州国際看護大学)

- 6-1C 労働者の職務態度における発達障害傾向とストレス反応との関連  
松本 由加利 (京都府立医科大学大学院)
- 6-2C 産業保健師による仕事と介護の両立支援  
—ベテラン保健師1名へのインタビュー調査からの検討—  
田邊 綾子 (宮崎大学医学部看護学科)
- 6-3C 睡眠と検査結果の関連性についての文献検討  
道下 博貴 (沖縄県立看護大学大学院 地域保健看護領域)
- 6-4C 福島第一原子力発電所事故後7~11年目における自治体職員の健康相談ニーズの推移  
北宮 千秋 (弘前大学大学院保健学研究科)
- 6-5C 勤労男性における超音波骨密度と生活習慣の関連  
福田 知恵 (福岡女学院看護大学)
- 6-6C ロコモ予防プログラムを実施した5年後の効果について  
佐野 恵三子 (富士通株式会社 健康推進本部 健康事業推進統括部 健康支援室)

## 第7群 地域づくり1

発表セッション時間【A】 1月6日(土) 14:00~15:00

座長：戸渡 洋子(熊本保健科学大学)

7-1A 保健師・看護師・保育職の里親支援促進への一考察：認識・知識・自信の調査結果より

石井 陽子 (川崎医療福祉大学保健看護学部)

7-2A★ 乳幼児を育てる保護者を対象とした性教育の取り組み

美濃羽 冴子 (愛知県東栄町役場福祉課)

7-3A 保健医療分野における切れ目のない支援に関する文献検討

北田 ひろ代 (三育学院大学 看護学部)

7-4A 在宅医療におけるICTの活用に関する研究の動向

山下 優子 (新潟大学医学部保健学科)

7-5A 大阪市西淀川区公式LINEを活用したがんリテラシー向上の取り組み

植松 恵理 (大阪市健康局健康推進部健康施策課)

7-6A 中年者(40~64歳)における居住地別フレイル該当割合の差とフレイル関連要因

澤田 奈緒美 (国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 身体活動研究部)

## 第8群 地域づくり2

発表セッション時間【B】 1月6日(土) 15:20~16:20

座長：大木 幸子(杏林大学)

8-1B 都市部に在住する中壮年期男性の今の近隣とのつきあい：公務員男性を対象にして

瀬尾 采子 (北海道大学大学院保健科学院)

8-2B コロナ禍における高校生とその親のソーシャル・キャピタル

武井 保菜実 (八幡浜保健所)

8-3B しまね健康寿命延伸プロジェクトを通して生じた住民の意識や行動の変化に影響を及ぼす要因

小田 美紀子 (島根県立大学看護栄養学部看護学科)

8-4B 身寄りがない人を支援するための民生委員・児童委員を対象とした学習会の取り組み

中嶋 真希 (北杜市役所)

8-5B 中山間自治体ケーブルテレビ放送を活用した高血圧予防健康番組の効果  
高血圧予防意識・態度のインパクト評価から

高橋 秀治 (宮崎県立看護大学大学院看護学研究科)

8-6B 日本語版 Positive Solitude 尺度の開発及び信頼性・妥当性の検証

中尾 凧沙 (北海道大学大学院保健科学院)

## 第9群 家族支援

発表セッション時間【C】 1月6日(土) 16:45~17:45

座長：松本 憲子(宮崎県立看護大学)

- 9-1C 訪問看護利用期間が1ヶ月以内の終末期がん在宅療養者の在宅死希望実現と医療・療養者・介護者の状況との関連  
常俊 千絵 (福井大学大学院医学系研究科修士課程看護学専攻)
- 9-2C 文京区ヤングケアラー支援連携推進事業報告  
高松 泉 (文京区福祉部福祉政策課福祉保健政策推進担当)
- 9-3C 地域住民の遺伝的課題に対する保健師の支援  
文献検討  
佐々木 亜希子 (亀田医療大学看護学部)
- 9-4C 地域包括支援センターによる家族介護者への支援内容  
文献検討  
寺本 健太 (月島おとしより相談センター、若葉保健師の会)
- 9-5C 在宅療養しているパーキンソン病患者の介護者が抱える介護負担感の関連要因  
—ソーシャルサポートに焦点を当てて—  
本郷 貴士 (吉備国際大学保健医療福祉学部看護学科)
- 9-6C 妊娠期からの子育て支援に向けたアセスメントツールの作成に向けて：予備分析  
阿波屋 咲季 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)

## 第10群 基礎教育1

発表セッション時間【A】 1月6日(土) 14:00~15:00

座長：吉永 砂織(宮崎大学)

- 10-1A コロナ禍での在宅看護実習の実態と今後の課題に関する文献検討  
田中 裕子 (宝塚医療大学 和歌山保健医療学部看護学科)
- 10-2A アクティブラーニングによる地域診断演習における学生の学び  
中田 明恵 (公立小松大学保健医療学部)
- 10-3A 地域包括ケアを担う看護職育成に向けて看護基礎教育で教授する内容と指導方法の検討(第1報)  
看護系大学教員が捉える「地域包括ケアを担う看護職」とは  
山岸 貴子 (東北文化学園大学医療福祉学部)
- 10-4A 地域包括ケアを担う看護職育成に向けて看護基礎教育で教授する内容と指導方法(第2報)  
地域包括ケアを担う看護職育成における教育上の困難点の明確化  
川村 牧子 (上武大学 看護学部)
- 10-5A 看護学生における保健師の認識に関する基礎的調査  
—保健師不選択学生における公衆衛生看護の関心について—  
柴生田 英香 (八戸学院大学健康医療学部看護学科)
- 10-6A 看護大学2年次生への県庁及び市役所を活用した行政計画演習の実践  
池田 佐知子 (西九州大学看護学部)

## 第11群 基礎教育2

発表セッション時間【B】 1月6日(土) 15:20～16:20  
座長：江藤 真紀(福岡大学)

- 11-1B★保健師確保に関わる神奈川県取組  
保健師養成課程履修者へのアンケート結果から  
行竹 三紀恵 (神奈川県健康医療局保健医療部健康増進課)
- 11-2B 保健師活動領域調査から見た全国自治体の保健師確保状況  
2020-2022年の調査から  
岡田 悠希 (大分県立看護科学大学看護学部)
- 11-3B 公衆衛生看護におけるケイパビリティアプローチ概念の適用可能性の検討  
海外文献レビューを通して  
戸渡 洋子 (熊本保健科学大学保健科学部看護学科)
- 11-4B 保健師学生のこころを育む教育法  
酒井 康江 (福岡女学院看護大学)
- 11-5B 公衆衛生看護学実習におけるアバターロボットを活用した実習指導の有用性検証  
室野 奈緒子 (石川県立看護大学 看護学部 地域看護学)
- 11-6B A看護系大学と行政保健師との共同による特定保健指導の支援技術に関する動画  
教材の開発と学習効果  
岡本 光代 (和歌山県立医科大学保健看護学部)

## 第12群 現任教育1

発表セッション時間【C】 1月6日(土) 16:45～17:45  
座長：田口 敦子(慶應義塾大学)

- 12-1C プリセプター保健師に対する職場サポートのあり方の検討  
的場 春奈 (大阪市健康局健康推進部健康施策課)
- 12-2C eラーニングを用いた産後うつ病に関する研修プログラムの実施状況  
武井 勇介 (山梨大学大学院総合研究部)
- 12-3C 福岡県における地域保健従事者プリセプター研修を通じた新人育成のあり方の検討  
(第1報)  
江藤 麻奈 (福岡県保健医療介護部健康増進課)
- 12-4C 福岡県における地域保健従事者プリセプター研修を通じた新人育成のあり方の検討  
(第2報)～職場での取り組み報告～  
有馬 智子 (福岡県精神保健福祉センター)
- 12-5C 現場と大学の協働による保健師の個別支援力アップにむけた事例振り返りの会  
(第1報)：振り返りの手順  
赤塚 永貴 (慶應義塾大学看護医療学部)
- 12-6C 現場と大学の協働による保健師の個別支援力アップにむけた事例振り返りの会  
(第2報)：振り返りの成果  
柳町 純子 (葛飾区健康部青戸保健センター)

## 第13群 現任教育2

発表セッション時間【B】 1月6日(土) 15:20~16:20  
座長: 山田 小織 (佐賀大学)

- 13-1B 中堅期保健師の「なりたい保健師」の実現を目指した人材育成のあり方  
小川 理恵 (松江市介護保険課)
- 13-2B 自治体で働く中堅保健師のキャリア形成の関連要因に関する文献レビュー  
～妊娠、出産、育児など女性特有のライフイベントに着目して～  
栗津 昌枝 (岐阜保健大学看護学部看護学科)
- 13-3B 保健師が個人や家族への支援において抱く困難の類型化  
文献検討  
佐藤 太一 (千葉大学国際高等研究基幹)
- 13-4B 新型コロナウイルス感染症第1波における行政保健師の職業意識に関連する要因  
磯見 直美 (洲本市役所健康福祉部健康増進課)
- 13-5B 人材育成体制チェックリストを用いた自組織の振り返りに基づく管理者研修会  
—第1報—  
白井 亜紀 (新潟県村上地域振興局健康福祉部、前三条地域振興局健康福祉環境部)
- 13-6B 人材育成体制チェックリストを用いた自組織の振り返りに基づく管理者研修会  
—第2報—  
相馬 幸恵 (新潟県新発田地域振興局健康福祉環境部、前三条地域振興局健康福祉環境部)

## 第14群 高齢者保健・福祉1

発表セッション時間【A】 1月6日(土) 14:00~15:00  
座長: 江角 伸吾 (宮城大学)

- 14-1A コロナ下における介護予防のニーズの把握と事業展開について  
藤井 郁美 (福岡市中央区保健福祉センター地域保健福祉課)
- 14-2A 新型コロナウイルス感染症流行下において委託機関が実施する介護予防教室参加者の社会活動に対する支援の特徴  
藤林 みほ (前札幌医科大学専攻科公衆衛生看護学専攻)
- 14-3A COVID-19 流行後における地域在住高齢者の社会的フレイルの実態とその関連要因  
牟田口 真綺 (神戸大学大学院保健学研究科)
- 14-4A 在宅医療・介護連携推進事業とコロナ陽性者往診システム構築についての一考察  
新池 結衣 (大阪市西淀川区保健福祉センター)
- 14-5A アドバンス・ケア・プランニングの普及のための地域住民への動機づけとその評価のナラティブ・レビュー  
蓮井 貴子 (日本赤十字北海道看護大学)
- 14-6A 高血圧者におけるSOC (sence of coherence: 首尾一貫感覚) と医療機関受診行動との関連  
伊藤 貴子 (新潟大学大学院保健学研究科看護学分野 博士前期課程、  
新潟青陵大学看護学部看護学科)

## 第15群 高齢者保健・福祉2

発表セッション時間【C】 1月6日(土) 16:45～17:45

座長：岸 恵美子(東邦大学大学院)

- 15-1C 健康寿命の推移と認知症サポーター養成状況との関係性の検討：市区町村を対象とする生態学的研究  
友澤 里穂 (京都大学大学院医学研究科)
- 15-2C 看護学生における認知症サポーター活動からの学び  
牧 千亜紀 (国際医療福祉大学小田原保健医療学部)
- 15-3C 農村で生活する高齢者の「ストレングス(強み)」についての質的研究(第1報)  
井上 智代 (新潟大学大学院保健学研究科)
- 15-4C 過疎地域在住高齢者の意思決定に関連する要因  
ー地域包括支援センター職員の経験をもとにした検討ー  
興水 めぐみ (滋賀医科大学医学部看護学科)
- 15-5C おっくうと感じつつも高齢者学級・奉仕活動に参加している地域高齢者の外出状況  
水口 和香子 (旭川医科大学医学部看護学科)
- 15-6C 認知症早期支援の体制づくりに関わる自治体担当者が考える課題と対策の見通し  
酒井 久美子 (長野県看護大学看護学部)

## 第16群 親子保健・福祉1

発表セッション時間【A】 1月6日(土) 14:00～15:00

座長：水田 明子(鹿児島大学)

- 16-1A 母子健康手帳交付時に来所した父親の来所動機と育児参加意欲  
上野 輝実 (大阪市旭区保健福祉センター)
- 16-2A★持続性産後うつ状態とライフスタイルの関連要因の検討ー新米母親の継続調査よりー  
田村 晴香 (名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻看護学コース博士後期課程)
- 16-3A 妊娠・出産・子育て期のDXの取組みについて～北九州市の取組み～  
石井 友貴 (北九州市子ども家庭局子育て支援課)
- 16-4A 保護者が抱えている子育てのしづらさや子育て環境における課題  
ー保健師等が認識している課題を明らかにするー  
片井 沙織 (洲本市役所健康福祉部健康増進課)
- 16-5A 10代で出産した母親へのグループ支援の効果  
ーティーンズママの会 20年間の歩みー  
井上 早紀 (東大阪市健康部西保健センター)
- 16-6A 子育て家族への保健師の関わりの技術の検討(第2報)  
ー母の語りからみた保健師との信頼関係構築に関する要素ー  
大木 幸子 (杏林大学)

## 第 17 群 親子保健・福祉 2

発表セッション時間【B】 1月6日(土) 15:20~16:20

座長：麻原 きよみ(聖路加国際大学)

### 17-1B コロナ禍と子どもの事故

森本 光代 (あいち小児保健医療総合センター 保健室)

### 17-2B 新型コロナウイルス蔓延状況下における未就園児を養育する母親の育児ストレス

大嶋 優美香 (新宿区 牛込保健センター)

### 17-3B コロナ禍で乳幼児を育てる母親の育児感情とその関連要因の検討 -ソーシャルサポートと受援力に着目して-

辻 優子 (元関西医科大学大学院看護学研究科博士前期課程)

### 17-4B 児童虐待リスクのある母親へのインタビュー調査からみえてきた保健師の支援のあり方について

松林 志織 (大阪市平野区保健福祉センター)

### 17-5B 子ども虐待予防における対応困難事例への支援に対する熟練保健師の認識

市川 定子 (自治医科大学看護学部)

### 17-6B 家庭訪問における乳児虐待リスク把握のための保健師の視点

吉岡 菜々子 (大阪市鶴見区保健福祉センター)

## 第 18 群 親子保健・福祉 3

発表セッション時間【C】 1月6日(土) 16:45~17:45

座長：中村 富美子(静岡県沼津市立大岡中学校)

### 18-1C 「ウェルカムベビー教室」が目指すもの

～誰もが子育てに参加できる社会のために～

三股 祥子 (北九州市小倉南区役所保健福祉課)

### 18-2C トリプルPを活用した発達が気になる子どもを含む中山間地域自治体における子育て支援

保健師・ペアレントメンター・子育て支援組織と連携した取り組み

西嶋 真理子 (愛媛大学大学院医学系研究科)

### 18-3C 妊娠期から育児期における夫婦の共感に関する研究の動向

深川 周平 (札幌医科大学保健医療学部)

### 18-4C 子育て期の母親のSOC (Sense of Coherence) と父親の育児参加の関連

松浦 佳穂 (神戸大学大学院保健学研究科)

### 18-5C 保健師のこどもネグレクト対応の特徴

保健師経験年数群による比較

小稲 文 (国際医療福祉大学成田看護学部)

### 18-6C 保健センター児童虐待予防調整担当配置の効果と課題

鎌倉 由起 (杉並保健所保健サービス課高円寺保健センター)

## 第19群 精神保健・福祉1

発表セッション時間【D】 1月7日(日) 9:00~10:00

座長： 田場 真由美 (名桜大学)

- 19-1D 18歳以上30歳未満の成人期における抑うつ・不安とストレス対処行動の関連  
有本 梓 (横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学分野)
- 19-2D 成人期から高齢期における抑うつ・不安およびストレスコーピングに関する世代別比較  
今松 友紀 (横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学分野)
- 19-3D 地域療養者住環境衛生支援に向けた多職種のアセスメントに関するインタビュー調査  
麻生 保子 (和洋女子大学看護学部)
- 19-4D 夫が若年性認知症の診断を受けるまでの妻の心情  
戸村 友美 (北海道大学大学院保健科学院)
- 19-5D セルフ・ネグレクト状態に陥るプロセスと回復に向かう経験  
ゴミを堆積した当事者へのインタビュー調査の分析より  
岸 恵美子 (東邦大学)
- 19-6D 筑紫管内における自殺対策推進のための検討(医療保護入院届から見えた現状)  
枝光 みゆき (福岡県筑紫保健福祉環境事務所)

## 第20群 健康危機管理2

発表セッション時間【E】 1月7日(日) 10:05~11:05

座長： 森永 裕美子 (岡山県立大学)

- 20-1E 保健所におけるCOVID-19対応体制整備1ー保健所長のサポート体制  
島田 裕子 (自治医科大学看護学部)
- 20-2E 保健所におけるCOVID-19対応体制整備2ー保健所長に有用であったサポート  
尾島 俊之 (浜松医科大学健康社会医学講座)
- 20-3E 保健所におけるCOVID-19対応体制整備3ー有効であった平時の取組や体制  
雨宮 有子 (千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科)
- 20-4E 感染症対応に関わる研修の実態1  
保健所を設置しない市町村保健師  
井口 理 (日本赤十字看護大学)
- 20-5E 感染症対応に関わる研修の実態2  
都道府県等本庁及び保健所で実施されたCOVID-19関連の研修  
江角 伸吾 (宮城大学看護学群)
- 20-6E 新興感染症発生時の看護提供体制の構築に関する研究  
感染拡大地域の保健師管理者の体制整備に焦点を当てて  
聲高 英代 (大阪歯科大学看護学部開設準備室)

## 第 21 群 感染症保健 2

発表セッション時間【F】 1月7日(日) 11:10～12:10

座長：小林 恵子(佐久大学)

- 21-1F 高齢者施設の結核集団発生事例における、結核患者早期発見のための取組  
柳瀬 裕貴 (文京保健所予防対策課)
- 21-2F 高齢者介護職に向けた結核の教材開発と活用  
永田 容子 (結核予防会結核研究所)
- 21-3F 病院において新型コロナウイルスに対応した看護師の行動—足りていたことと足りていなかったこと—  
望月 麻衣 (松蔭大学看護学部)
- 21-4F クラスタ発生施設への現地指導を通して地域全体のネットワークシステムを動かす取組  
萬代 美咲 (福岡県 京築保健福祉環境事務所)
- 21-5F 保健所における COVID-19 届出症例の診断から積極的疫学調査までの期間の検討  
山口 匡拓 (兵庫県東播磨県民局 加古川健康福祉事務所)
- 21-6F COVID-19 発生時の市町村による保健所支援における成果と課題  
～支援市町村及び受援保健所のインタビューより～  
森永 裕美子 (岡山県立大学)

## 第 22 群 公衆衛生看護管理 3

発表セッション時間【E】 1月7日(日) 10:05～11:05

座長：松原 三智子(北海道科学大学)

- 22-1E 自治体保健師のオンライン活用状況  
ICT 環境の実態調査  
藤村 保志花 (香川県立保健医療大学保健医療学部)
- 22-2E 自治体保健師のオンライン活用状況  
保健事業での活用  
辻 よしみ (香川県立保健医療大学保健医療学部)
- 22-3E★ウェアラブルデバイスと医療認証機器の比較および精度の検証  
竹吉 正侑 (駒澤大学医療健康科学研究科)
- 22-4E 官学協働による効果測定に採血を取り入れた保健事業実施の進め方  
瀬戸 裕一 (愛媛県立医療技術大学看護学科)
- 22-5E 大阪市各区保健福祉センターにおける次期統括保健師の配置による効果について  
松本 珠実 (大阪市健康局)
- 22-6E 統括保健師に求められる専門的・行政的管理能力の整理と存在可能性  
田村 須賀子 (富山大学学術研究部医学系)

## 第23群 地域づくり3

発表セッション時間【D】 1月7日(日) 9:00~10:00

座長：木村 一絵(福岡国際医療福祉大学)

### 23-1D★高齢者の特定健診受診の有無と投票区単位でみたソーシャルキャピタルとの関連

松浦 仁美 (愛媛県社会福祉医療局保健福祉課)

### 23-2D 特別支援学校とともに取組む地域包括ケアシステム

卒業後の切れ目のない支援体制を目指したこころの健康教育

大澤 里実 (東京都多摩府中保健所 企画調整課)

### 23-3D 地区防災福祉コミュニティ形成実装戦略の検討

—自主防災組織等との協働による「まちの減災ナース育成研修」のプロセス評価—

村上 祐里香 (山口大学大学院医学系研究科保健学専攻)

### 23-4D 子育ての肯定的感情とSCとの関連

甲斐村 美智子 (熊本保健科学大学)

### 23-5D 住民参加による健康づくり推進計画のPDCAサイクル

芦北町の実践から

福本 久美子 (前九州看護福祉大学)

### 23-6D 日本における保健師の保健推進員活動への支援に関する文献検討

松井 理恵 (群馬大学大学院保健学研究科)

## 第24群 地域づくり4

発表セッション時間【F】 1月7日(日) 11:10~12:10

座長：朝倉 理映(富山県立大学)

### 24-1F 地域における人とのつながりに関する複合的検討

主観的/客観的評価類型別比較

菊地 眞海 (北海道大学大学院保健科学院)

### 24-2F 「西京・医療出前講座」の実施について

民間病院との連携による地域団体(自治会等)が主体となって取組む健康づくりの推進について

相見 風花 (京都市西京区役所保健福祉センター健康長寿推進課)

### 24-3F 認知症サポーター養成講座参加が中学生に与える影響

認知症の理解と認知症に関する活動について

松島 真理 (福岡県福祉労働部こども未来課)

### 24-4F 地域運営型フリースクール「うめむすび」設立支援と学生にとっての教育的意義

～不登校の子ども達のための地域の居場所づくり～

近藤 圭子 (札幌市立大学看護学部)

### 24-5F★タブレット端末等を活用した広島市A区における地区活動

中本 麻衣 (広島市南区厚生部地域支えあい課/南保健センター)

## 第 25 群 地区住民組織活動

発表セッション時間【D】 1月7日(日) 9:00～10:00

座長：角田 禎子(北九州市保健福祉局)

- 25-1D 保健師が地域で取り組むプレコンセプションケアに関する検討  
荒川区ユースフレンドリーファーマシー相談室の実践より  
村上 理奈 (一般社団法人 SRHR pharmacy PROject)
- 25-2D 地域住民主体のグループ活動への支援における保健師のケイパビリティの分析  
植村 直子 (東邦大学健康科学部)
- 25-3D 住民がいつまでも自主的に活動できる通いの場づくり：集団の特性に合わせた保健師の関わり  
池田 雄二郎 (長万部町保健福祉課)
- 25-4D 住民と協働した集いの場での見守り支援  
～ゆるやかなつながりにより孤立を防ぐ地域づくり～  
三戸部 七穂 (仙台市宮城野区保健福祉センター)
- 25-5D 高齢者支援に取り組む住民ボランティアの認知症への理解と対応に関する研究  
蒔田 寛子 (豊橋創造大学保健医療学部看護学科)
- 25-6D 住民主体の介護予防体操教室に参加した高齢者の社会的交流、身体・精神的状態の特徴：継続者と中断者の比較  
河村 秋 (和洋女子大学看護学部)

## 第 26 群 障害者保健・福祉 1

発表セッション時間【E】 1月7日(日) 10:05～11:05

座長：竹園 利絵(熊本県健康福祉部健康局)

- 26-1E 就労継続支援 B 型事業所における健康管理の現状と運営主体別の特徴  
河野 朋美 (宮崎県立看護大学)
- 26-2E 難病患者への災害対策支援の今後の取組みについて  
堀江 愛 (千葉県安房保健所(安房健康福祉センター))
- 26-3E 難病患者の伴走型就労支援・孤立予防を担う専門職の支援技術とチーム構築の要素  
前川 絵里子 (新潟県立看護大学看護学部)
- 26-4E 福祉型障害児入所施設における知的障害児支援に関する文献レビュー  
嶋 雅奈恵 (石川県立看護大学 看護学部)
- 26-5E 東京都西多摩圏域の筋委縮性側索硬化症における療養の特徴について(第1報)  
山田 梨沙 (東京都西多摩保健所)
- 26-6E 東京都西多摩圏域の筋委縮性側索硬化症における療養の特徴について(第2報)  
意思決定に係わる保健所の役割について  
鈴木 晶子 (東京都西多摩保健所)

## 第 27 群 障害者保健・福祉 2

発表セッション時間【F】 1月7日(日) 11:10~12:10

座長： 富田 早苗 (川崎医療福祉大学)

- 27-1F 膠原病患者の出産・育児中の大変さと乗り越え方  
後藤 広恵 (梅花女子大学 看護保健学部 看護学科)
- 27-2F 難病患者における心理の一考察  
—1型糖尿病患者の心理に焦点をあてて—  
松元 悦子 (山口県立大学 看護栄養学部)
- 27-3F 医療的ケア児の個別避難計画作成支援を通して見えてきたこと  
保健所保健師に求められること  
長田 美優 (福岡県粕屋保健福祉事務所)
- 27-4F 発達相談支援センターと地域相談員との役割と連携  
協働で行った施設支援を通して  
角田 あかり (仙台市北部発達相談支援センター)
- 27-5F 若年性認知症の人の就労や社会参加を支える支援者の経験  
池内 里美 (金沢大学医薬保健研究域)
- 27-6F 発達障害児の就学支援の現状に関する文献検討  
今 曜子 (北海道科学大学保健医療学部)

## 第 28 群 現任教育 3

発表セッション時間【D】 1月7日(日) 9:00~10:00

座長： 中板 育美 (武蔵野大学)

- 28-1D 保健師人材育成体制構築にかかる実態調査 (第1報)  
新規採用保健師の視点から  
鍋島 景子 (熊本県大津町役場健康福祉部介護保険課)
- 28-2D 保健師人材育成体制構築にかかる実態調査 (第2報)  
人材育成体制と職場風土が満足度に及ぼす影響  
栗根 久美子 (広島県三次市役所甲奴支所)
- 28-3D 保健師人材育成体制構築にかかる実態調査 (第3報)  
統括保健師と人事部門、新規採用保健師アンケートの複合分析  
小川 靖子 (滋賀県守山市役所健康福祉部)
- 28-4D M県における令和4年度段階別保健師研修前後における到達度の変化と評価  
木添 茂子 (宮崎県立看護大学 看護研究・研修センター)
- 28-5D 要支援母親との援助関係構築に向けたオンライン版保健師研修プログラムの評価  
佐藤 睦子 (武蔵野大学看護学部)
- 28-6D アウトリーチ型の保健師人材育成の効果について  
渕上 真侑 (北九州市保健福祉局地域福祉部地域福祉推進課)

## 第 29 群 基礎教育 3

発表セッション時間【E】 1月7日(日) 10:05～11:05

座長：松尾 和枝(福岡女学院看護大学)

- 29-1E 地域包括ケア演習における看護学生の学びの経験  
～現地演習で住民から学んだ地域包括ケアシステムにおける看護職の役割～  
横山 和世 (常磐大学看護学部)
- 29-2E 保健師学生を対象とした地震発生直後の避難所運営シミュレーション演習の効果  
浜崎 優子 (佛教大学保健医療技術学部看護学科)
- 29-3E 保健師基礎教育における特別支援教育の教育意義  
特別支援学級教員の視点から  
廣金 和枝 (兵庫医科大学 看護学部)
- 29-4E 地域・在宅看護分野の教科書の特徴  
～在宅看護分野との比較から～  
啜 素代 (元大和大学保健医療学部)
- 29-5E 地区管理を経験する授業で活用する知識の習得を支援する学習教材の思考過程可視化技術の開発と試行  
金澤 知典 (愛媛県立医療技術大学保健科学部看護学科)
- 29-6E 授業連動型で地区管理関連知識の習得を支援する Web 教材の導入と学習効果等の評価  
入野 了士 (愛媛県立医療技術大学看護学科)

## 第 30 群 高齢者保健・福祉 3

発表セッション時間【F】 1月7日(日) 11:10～12:10

座長：佐伯 和子(富山県立大学)

- 30-1F 地域包括ケアシステムの推進・深化に向け PDCA サイクルに沿って事業を展開するための取組報告  
～地域包括支援センターに対する伴走支援について 東京都北区  
早川 由里子 (東京都北区福祉部高齢福祉課)
- 30-2F 地域の「通いの場」に参加する男性高齢者の参加のプロセスと背景・要因について  
石橋 タミ (東京女子医科大学看護学部)
- 30-3F 地域在住高齢者の援助要請に関する研究 第 1 報：日本の地域在住高齢者援助要請に関するスコーピングレビュー  
福田 優衣 (慶應義塾大学看護医療学部)
- 30-4F 地域在住高齢者の援助要請に関する研究 第 2 報：日本の地域在住高齢者援助要請に関するスコーピングレビュー—高齢者を取り巻く周囲の人の援助要請—  
平野 優子 (慶應義塾大学看護医療学部)
- 30-5F 地域在住高齢者の援助要請に関する研究 第 3 報：援助要請しない高齢者へのインタビュー調査  
田口 敦子 (慶應義塾大学看護医療学部)

- 30-6F 地域在住高齢者の援助要請に関する研究 第4報：援助要請しない高齢者が適切なサービスに繋がるための専門職の支援内容  
吉田 裕美 (慶應義塾大学看護医療学部)

### 第31群 高齢者保健・福祉4

発表セッション時間【E】 1月7日(日) 10:05～11:05  
座長：鳩野 洋子(九州大学大学院)

- 31-1E A町における後期高齢者のむせ自覚の関連要因  
大谷 喜美江 (四日市看護医療大学看護医療学部)
- 31-2E 地域歯科医師会と連携した高齢者の通いの場におけるオーラルフレイル予防の仕組みづくり  
堀 沙貴子 (福岡市博多区保健福祉センター地域保健福祉課)
- 31-3E 在宅要支援・要介護高齢者における口腔機能向上への取り組み  
中込 由紀代 (山梨大学医学部看護学科)
- 31-4E 高齢化率の高い地域に在住する高齢者を対象としたSNS利用と生きがいの関係  
笠谷 奈央 (富山県立大学看護学専攻科公衆衛生看護学専攻)
- 31-5E 生きがい意識尺度(Ikigai-9)を活用した高齢者の生きがいづくり支援の手段の検討  
木村 日向子 (富山県立大学看護学専攻科公衆衛生看護学専攻)
- 31-6E 後期高齢者の転倒経験と健診時質問項目の関連  
城田 圭子 (三重県菰野町役場健康福祉課)

### 第32群 高齢者保健・福祉5

発表セッション時間【D】 1月7日(日) 9:00～10:00  
座長：平野 美千代(北海道大学大学院)

- 32-1D 直方・鞍手圏域の在宅医療・介護連携体制の構築に向けた保健所の取組  
後方支援の立場から  
大内田 由香 (福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所)
- 32-2D アクションリサーチによる小規模自治体職員の地域ケア会議を活用した人材育成  
ケアマネジメント力向上を目指すモニタリングの一考察  
藤井 智子 (旭川医科大学医学部看護学科)
- 32-3D 地域包括支援センター保健師の活動の特徴  
地域包括の三職種及び主管部門保健師の視点から  
田中 裕子 (北海道医療大学看護福祉学部)
- 32-4D 地方農村部シルバー人材センター会員が抱える心配事(物忘れ・認知症)との関連要因  
米澤 洋美 (石川県立看護大学地域看護学講座)
- 32-5D 定年退職を迎える男性が地域とつながる手段としてプロボノへと参加する意思決定  
プロセス  
—複線径路等至性アプローチによる1事例の予備的調査—  
原田 若奈 (川崎市立看護大学)

- 33-6D 大阪市在宅医療・介護連携推進事業における新任コーディネーターへの支援について  
川上 房世 (大阪市健康局健康推進部健康施策課)

### 第33群 産業保健2

発表セッション時間【F】 1月7日(日) 11:10~12:10

座長: 寺岡 佐和(九州大学大学院)

- 33-1F テレワークが体重変化に及ぼす短期的・長期的な影響  
志水 莉子 (豊田市役所保健部)
- 33-2F 宮崎県内小規模事業場におけるメンタルヘルス対策の現状  
A 商工会議所会員のインターネット回答から  
井手 勝也 (宮崎県立看護大学大学院看護学研究科博士前期課程)
- 33-3F 中小企業の「治療と仕事の両立支援」を支える産業保健総合支援センター保健師の実践 Part1  
ー事業所内の支援体制づくりに焦点をあててー  
佐々木 美奈子 (東京医療保健大学医療保健学部)
- 33-4F 中小企業の「治療と仕事の両立支援」を支える産業保健総合支援センター保健師実践 Part2  
ー地域ならびにセンター内支援体制づくりに焦点をあててー  
伊藤 美千代 (東京医療保健大学 千葉看護学部)
- 33-5F 20歳代男性労働者が入職後、再喫煙し、習慣化するまでの体験  
山口 理恵 (花王株式会社鹿島工場)
- 33-6F 企業の健康ニーズに基づく健康施策の取組みにおける保健師の困難感  
望月 由紀子 (東邦大学看護学部)

### 第34群 親子保健・福祉4

発表セッション時間【D】 1月7日(日) 9:00~10:00

座長: 布花原 明子(西南女学院大学)

- 34-1D 乳幼児をもつ父親・母親が捉える「災害への備え」  
小林 満理奈 (寒河江市役所 健康増進課)
- 34-2D 妊娠期における喫煙及び禁煙に関する体験  
～乳幼児をもつ母親へのインタビューから～  
土橋 佑香 (恵庭市子ども未来部えにわか応援センター)
- 34-3D 福岡県新生児聴覚検査体制について  
福岡県乳幼児聴覚支援センターの取り組み  
灰塚 七虹 (福岡県福祉労働部子育て支援課)
- 34-4D 特別養子縁組の養親が抱く不安や困りごとの実態ー新聞記事データベースを用いての検討  
齋藤 尚子 (東京都健康長寿医療センター研究所)

34-5D 子育て世代包括支援センターにおける妊娠時の状況およびアセスメントと出産後の母性意識、育児の自信、親子関係との関連

中原 洋子 (大阪医科薬科大学看護学部)

34-6D 育児期女性における QOL の経時的変化-子どもが 4 か月から 5 歳までの縦断的調査-

都筑 千景 (大阪公立大学大学院看護学研究科)

### 第 35 群 親子保健・福祉 5

発表セッション時間【E】 1月7日(日) 10:05~11:05

座長: 都筑 千景 (大阪公立大学大学院)

35-1E 子どもへのワクチン接種をためらう親に対する行政保健師の関わり

木村 颯子 (中央区福祉保健部介護保険課)

35-2E 発達障害を持つ子どもとその保護者への支援

小規模市における発達障害者支援の取り組みから

南里 真美 (西九州大学看護学部看護学科)

35-3E 医療的ケア児・家族支援における多職種から見た行政保健師の支援とその役割

石川 志麻 (慶應義塾大学看護医療学部)

35-4E 幼稚園養護教諭の職務とその特性

三森 寧子 (千葉大学教育学部)

35-5E 養育者グループに対する ProSocial 実施による育児に関する変化

木村 一絵 (福岡国際医療福祉大学)

35-6E 産前・産後サポート事業を担う住民の育児支援活動の経験

榊原 理恵子 (獨協医科大学看護学研究科博士後期課程)

### 第 36 群 親子保健・福祉 6

発表セッション時間【F】 1月7日(日) 11:10~12:10

座長: 遠藤 雅幸 (川崎市立看護大学)

36-1F 低出生体重児の保護者への保健師の支援について

低出生体重児の保護者へのアンケート結果から

松村 久美 (神奈川県健康医療局保健医療部健康増進課)

36-2F 若年妊婦への妊娠届出時面談の効果

藤崎 鈴乃 (福岡市博多区地域保健福祉課)

36-3F 妊娠届出時アンケートから考察した虐待リスクのある妊婦の特徴とその関連要因

濱田 智美 (大阪市平野区保健福祉センター)

36-4F (取り下げ)

36-5F 児童虐待予防支援事業における市町村保健師の意識調査から見えた県型保健所保健師の役割

櫻澤 幸奈 (神奈川県厚木保健福祉事務所 保健福祉課)

**36-6F 子ども虐待予防における非専門職による訪問型支援と保健師の連携・協働に関する文献レビュー**

高城 智圭 (同志社女子大学看護学部)

**第 37 群 健康危機管理 3**

発表セッション時間【G】 1月7日(日) 13:30~14:30

座長: 岡 順子(熊本保健科学大学)

**37-1G 行橋市における新型コロナウイルスワクチン接種の取り組み(第一報)**

~医師会と連携した接種体制の構築~

杉本 由利子 (行橋市役所)

**37-2G 行橋市における新型コロナウイルスワクチン接種の取り組み(第二報)**

~高齢者の接種に向けた取り組み~

廣木 里香 (行橋市役所)

**37-3G コロナ禍における地域保健福祉活動の実際**

~ICTの活用を通して~

堀地 妙子 (福岡市早良区保健福祉センター地域保健福祉課)

**37-4G COVID-19の感染症対策を通して立ち上げた大学保健管理部門ネットワーク**

磯野 晃照 (東京都保健医療局島しょ保健所大島出張所新島支所)

**37-5G 災害支援関係団体が実施する被災地域住民調査の特徴**

~保健師の訪問調査との比較検討~

奥田 博子 (国立保健医療科学院健康危機管理研究部)

**37-6G 東日本大震災で中長期派遣された保健師が支援活動の体験を意味づけるプロセス**

榊原 麻子 (半田市役所福祉部健康課)

**第 38 群 健康危機管理 4**

発表セッション時間【H】 1月7日(日) 14:40~15:40

座長: 鶴田 来美(宮崎大学)

**38-1H 保健所設置市における災害時個別避難計画の策定およびホームページでの公表状況**

~重度災害時要援護者を想定した検討~

濱辺 尚子 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻保健師養成コース)

**38-2H 健康危機管理担当保健師の他部署連携意識にかかる要因分析について**

兼田 雅代 (大阪市健康局健康推進部健康施策課)

**38-3H 福祉避難所に指定されている施設職員の災害時の参集意識に影響する要因**

南里 玲葵 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻保健師養成コース)

**38-4H COVID-19対応を中心とした感染症の健康危機発生時における新任保健師の力量形成に向けた課題と強み**

管理期保健師へのインタビューより

鈴木 良美 (東京医科大学医学部)

38-5H COVID-19 対応を中心とした感染症の健康危機発生時における新任期保健師の人材育成に向けた管理期保健師の対応

嶋津 多恵子 (国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科)

38-6H COVID-19 対応を中心とした感染症の健康危機管理への適応に向けた新任期保健師の取り組み

佐藤 太地 (日本赤十字看護大学看護学部)

### 第 39 群 公衆衛生看護管理 4

発表セッション時間【G】 1月7日(日) 13:30~14:30

座長: 雨宮 有子 (千葉県立保健医療大学)

39-1G ジョブローテーション経験がもたらす中小規模市町村保健師のキャリア発達のプロセス

朝倉 理映 (富山県立大学看護学部)

39-2G 地域包括支援センターの看護職が行う介護予防の推進に関する活動の実態調査 (第1報)

辻川 史恵 (新潟大学大学院保健学研究科 博士前期課程)

39-3G 離島保健師のワーク・エンゲイジメント研究の必要性の検討

看護職のワーク・エンゲイジメント研究及びへき地看護職の離職・職業継続に関する文献検討結果から

平田 真子 (長崎県立大学地域創生研究科人間健康科学専攻看護学実践コース)

39-4G 中堅期行政保健師の健康課題の明確化における情報分析能力とその関連要因

大村 有美 (神戸大学大学院保健学研究科博士前期課程)

39-5G 母子保健事業改善に臨む管理的立場の保健師の能力 (第1報)

アクションリサーチを通して

鈴木 知代 (豊橋創造大学 保健医療学部 看護学科)

39-6G 母子保健事業改善に臨む管理的立場の保健師の能力 (第2報)

サーバント・リーダーシップの視点による分析

深江 久代 (常葉大学健康科学部)

### 第 40 群 精神保健・福祉 2

発表セッション時間【H】 1月7日(日) 14:40~15:40

座長: 表 志津子 (金沢大学)

40-1H 精神保健医療福祉体制の充実のための行政の取り組みの検討

~精神科訪問看護ステーションの業務上の課題把握調査~

長橋 真由美 (新潟市(前 こころの健康センター))

40-2H 精神保健分野の危機介入能力獲得要因に関する研究

黒橋 真奈美 (滋賀県立大学学生・就職支援課)

40-3H 中年期女性のひきこもり状態の経験

川口 恭子 (滋賀県立大学人間看護学部)

---

**40-4H★保健所における若年者への自殺対策の取組について**

～市町村と協働した SOS の出し方教育を通して～

田口 実歩 (福岡県田川保健福祉事務所)

---

**40-5H 高齢者の自殺予防を目指した保健所の取組について**

中間 朱里 (福岡県北筑後保健福祉環境事務所)

---

**第 41 群 親子保健・福祉 7**

発表セッション時間【G】 1月7日(日) 13:30～14:30

座長：鹿野 由紀(福岡県国民健康保険団体連合会)

---

**41-1G 父親の育児休業取得が家族関係に及ぼす影響についての文献検討**

藤井 美里 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻地域健康創造看護分野)

---

**41-2G デジタル社会における育児期の父親と母親の情報収集パターンの類型化**

社会関係からみた類型の特徴

大西 竜太 (富山県立大学看護学部)

---

**41-3G 産前産後における父親のモヤモヤに関する質的分析**

－父親を対象とした全国調査より－

阿川 勇太 (大阪総合保育大学児童保育学部)

---

**41-4G 一歳児を育てる父親の育児参加の状況**

一歳児を育てる母親への調査結果から

松本 憲子 (宮崎県立看護大学大学院看護学研究科)

---

**41-5G 2歳6か月児を育てる親支援に向けた全数調査 第1報：単純集計に見る実態**

永井 春歌 (大阪市住吉区保健福祉センター)

---

**41-6G 2歳6か月児を育てる親支援に向けた全数調査**

第2報 ロジスティック回帰分析

新田 美怜 (大阪市住吉区保健福祉センター)

---

**第 42 群 国際保健**

発表セッション時間【H】 1月7日(日) 14:40～15:40

座長：坂本 真理子(愛知医科大学)

---

**42-1H★BRIDGE TB CARE (結核医療国際連携支援) を活用した外国人結核患者の国境を越えた治療継続のための取組み**

西田 有李 (福岡県宗像・遠賀保健福祉環境事務所 保健衛生課)

---

**42-2H ベトナム出生結核患者への地域 DOTS における治療中断リスクアセスメント項目**

－文献検討及び専門家意見の検討－

森 礼子 (日本福祉大学看護学部)

---

**42-3H 日本の医療施設における多文化共生を促進するための社会資源やサービスについて**

佐藤 文子 (千里金蘭大学看護学部)

---

**42-4H 妊娠期から育児期における技能実習生の家族への保健師の関わり**

上田 瑚都 (富山県立大学看護学専攻科公衆衛生看護学専攻)

---

---

42-5H バヌアツの子どもとその友人の喫煙・飲酒行動に関する予備的調査  
—喫煙・飲酒予防のための保健教育プログラムの作成に向けて—  
中世古 恵美 (関西国際大学保健医療学部看護学科)

---

42-6H GIS とフィールドワークによる枯葉剤散布と低体重児出生の関連性の可視化  
板谷 智也 (金沢大学医薬保健研究域)

---

#### 第 43 群 現任教育 4

発表セッション時間【G】 1月7日(日) 13:30~14:30  
座長: 松本 珠実 (大阪市健康局)

---

43-1G 保健師記録の書き方研修の取組 -第一報-  
高田 悠里江 (愛知県保健医療局健康医務部医療計画課)

---

43-2G★公衆衛生看護における事業実装力向上プログラムの開発:ランダム化比較試験  
宮本 圭子 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)

---

43-3G 保健師等の職場内教育として実践継続している事例検討会の取り組み (第1報)  
平成28年度からの事例検討会の方法とその成果  
宇津喜 大治 (小鹿野町役場 保健課)

---

43-4G 保健師等の職場内教育として実践継続している事例検討会の取り組み (第2報)  
アンケート結果からみた参加者の学びや今後の改善策  
齋藤 和子 (小鹿野町役場 こども課)

---

43-5G 保健師活動アドバイザー設置による人材育成の効果と今後の課題  
永野 秀子 (宮崎県健康増進課)

---

43-6G グローバル社会で求められる保健師のコンピテンシーの現状と課題  
小寺 さやか (神戸大学大学院保健学研究科)

---

#### 第 44 群 現任教育 5

発表セッション時間【H】 1月7日(日) 14:40~15:40  
座長: 上田 泉 (札幌医科大学)

---

44-1H 北海道内市町村保健師の人材育成・確保に向けた取組 (第1報)  
中港 晶子 (北海道国民健康保険団体連合会)

---

44-2H 北海道内市町村保健師の人材育成・確保に向けた取組 (第2報)  
村上 絵里子 (北海道国民健康保険団体連合会)

---

44-3H 新任期保健師の保健師活動に対する内発的動機づけ尺度の開発  
尾無 徹 (岩手県立大学看護学部)

---

44-4H 新任期保健師の保健活動への意欲向上を目指した難病研修について  
岸 麻美 (兵庫県難病相談センター)

---

44-5H 新人保健師が語る「個別事例支援への責任」としての経験  
本人のために役に立っているのかと迷いながら訪問に行く  
福川 京子 (広島国際大学看護学部)

---

## 第45群 高齢者保健・福祉6

発表セッション時間【G】 1月7日(日) 13:30~14:30

座長：吾郷 美奈恵(元島根県立大学)

45-1G 国保データベースシステムを利用したA町後期高齢者の転倒経験に関連する要因の検討

廣田 直美 (四日市看護医療大学)

45-2G 地域高齢者における体重減少とメタボリックシンドローム指標との関連：単一自治体の特定健診データの分析

塚谷 才弘 (公立小松大学保健医療学部看護学科)

45-3G 60歳代地域在住者の健康増進ライフスタイルプロフィール(J-HPLPⅡ)の現状

仲野 宏子 (産業医科大学産業保健学部)

45-4G 70歳健康チェック訪問事業における「未返信者」「健診未受診者」の社会・経済的特徴の分析

大関 優作 (恵庭市保健福祉部介護福祉課)

45-5G 配偶者を喪失した独居高齢女性における生活の再構築

1事例の分析

曾我 靖代 (新潟大学大学院保健学研究科 博士前期課程)

45-6G セルフ・ネグレクト状態にある高齢者の支援における多機関との連携

原田 麻衣 (熊本大学大学院保健学教育部博士後期課程)

## 第46群 成人保健2

発表セッション時間【H】 1月7日(日) 14:40~15:40

座長：小出 恵子(大阪大学大学院)

46-1H たばこ対策事業の取組について

市町・卒煙サポート薬局と連携した啓発活動

富高 日菜子 (福岡県南筑後保健福祉環境事務所)

46-2H 福岡県におけるNDBを用いた高血圧該当者と生活習慣の関連

河原 優花 (聖マリア学院大学大学院, 看護学研究科)

46-3H★ライフステージにおける小倉南区高血圧予防事業

みんなで防ごう高血圧 in 小倉南

松本 芽依 (北九州市小倉南区役所保健福祉課)

46-4H 育児中の母親の健康行動の変化とその契機：質的記述的研究

縞谷 絵理 (東京都立大学大学院)

46-5H 行政情報の活用による地域特性を踏まえた健康づくりの推進

第一報 健康課題の分析と市内横断的事業の検討

溝尾 浩子 (大田区保健所 健康医療政策課)

46-6H 行政情報の活用による地域特性を踏まえた健康づくりの推進

第二報 モデル事業の実施と実装科学の視点による評価

篠塚 直美 (大田区保健所 調布地域健康課)

## 第47群 健康教育／グループ支援

発表セッション時間【G】 1月7日（日）13:30～14:30

座長：西嶋 真理子（愛媛大学）

### 47-1G 思春期の子どもをもつ親を対象とした家庭内性教育支援プログラムの開発

市戸 優人 （札幌市立大学・看護学部）

### 47-2G 大学生の月経に対するセルフケアとソーシャルサポートに関する調査

井尻 麻多 （聖路加国際病院7階東病棟）

### 47-3G 学生が健幸アンバサダーの役割を獲得するプロセスと教育的支援の検討

田中 笑子 （武蔵野大学）

### 47-4G 健康無関心層をターゲットとした予防啓発活動2年間の取組み

塚本 浩平 （熊本県健康づくり推進課）

### 47-5G 自己管理スキルについての文献検討

自己管理スキル尺度を使用した文献を対象にした検討

石坂 桃子 （沖縄県立看護大学大学院博士前期課程）

### 47-6G 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業におけるNPOとの協働について ～NPO 法人健康たーんとクラブとの協働～

宇藤 優子 （田川市役所）

## 一般演題（オンライン発表のみ）

### 第48群 健康危機管理／感染症保健／現任教育／公衆衛生看護管理

座長： 甲斐 優子（大分県立看護科学大学）

- 48-1 新型コロナウイルス感染症対応の業務効率化と質の確保  
ー保健所支所の工夫  
後藤 梓（宮城県石巻保健所登米支所）
- 48-2 宮城県における原子力災害後の心理的変化と行動変容の関連の基礎的検討  
ー1 医療施設を対象としたアンケート調査からの考察ー  
太田 裕子（東北大学大学院医学系研究科）
- 48-3 高齢者施設の感染症対策巡回相談から見えてきた課題  
田中 利奈（文京保健所予防対策課）
- 48-4 奄美群島の特徴と保健師の関わり  
奄美群島の保健師へのインタビューより  
阿部 利香（草加市役所健康福祉部）
- 48-5 行政保健師の施策化の経験プロセス  
市保健師を対象として  
渡部 瑞穂（国際医療福祉大学小田原保健医療学部）
- 48-6 行政保健師が語る「保健師らしさ」  
～「癒しと対話による保健師らしさ実感プログラム」における語りから～  
大島 亜友美（名古屋市教育委員会事務局なごや子ども応援委員会）

### 第49群 高齢者保健・福祉／地区住民組織活動／健康教育／地域づくり

座長： 山下 清香（福岡県立大学）

- 49-1 A町における介護予防事業の見直し  
～地域づくり加速化事業参加による検討～  
中里 早苗（岩手県軽米町健康福祉課）
- 49-2 サービス付き高齢者向け住宅における医療ケア提供の課題  
高倉 恭子（富山大学学術研究部医学系人間科学2）
- 49-3 外来通院中の糖尿病患者の病気についての困りごとと、心配ごと：質的記述的研究  
山田 案美加（東京都立大学大学院人間健康科学研究科 博士後期課程）
- 49-4 地域で生活する高齢者の外出控えの現状と関連する要因  
中谷 芳美（福井県立大学看護福祉学部）
- 49-5 大阪市A区保健福祉センターにおける乳がんに関する個別啓発活動効果検証  
乾 愛（株）ニッセイ基礎研究所）
- 49-6 町内会活動をする高齢者が感じる「今」の幸福感  
吉田 明日香（北海道大学大学院保健科学院）

- 49-7 地域における若者グループ活動から考える若者の居場所づくり  
文献レビューからの検討  
山本 真実 (浜松医科大学医学部看護学科)

## 第 50 群 産業保健／成人保健

座長：仲野 宏子 (産業医科大学)

- 50-1 労働者の食生活または運動における行動変容ステージと睡眠およびレジリエンスの  
関連  
小島 亜未 (福井県立大学看護福祉学部看護学科)
- 50-2 就労している中高年女性の加齢に対する適応  
大滝 英理香 (平塚市役所健康・こども部保険年金課)
- 50-3 若年労働者における食生活リテラシーの関連要因の検討  
清水 信輔 (共立女子大学看護学部)
- 50-4 20-30 代就労女性の自己のビンジ飲酒に影響する感情や信念に関する研究  
-子どもの有無での比較検討  
岡田 ゆみ (県立広島大学保健福祉学部)
- 50-5 特定保健指導に係る記録に関する実態調査  
杉田 由加里 (千葉大学大学院看護学研究院)
- 50-6 成人若年者の高血糖の実態 -富山県若年者健診データ分析 第3報-  
中堀 伸枝 (富山県立大学看護学部地域看護学講座)

## 第 51 群 親子保健・福祉

座長：猪毛尾 和美 (福岡県福祉労働部)

- 51-1 全国市区町村の母子保健事業における ICT 活用の現状と課題  
山田 寛子 (聖路加国際大学大学院看護学研究科)
- 51-2 COVID-19 拡大に伴う生活様式の変化による親子への影響についての考察  
- 3 歳児健診の問診結果より -  
舗 歎奈 (横浜市戸塚区役所こども家庭支援課)
- 51-3 共働き世帯における父親の幼児期後期の子どもの食への関わりの関連要因  
品田 夕静 (江別市役所健康福祉部子育て支援課)
- 51-4 「社会的逆境下にある妊婦」に対する支援及び支援連携に関する国内文献レビュー  
藍木 桂子 (横浜創英大学 看護学部)
- 51-5 保育所における乳幼児へのアナフィラキシーの対応に関する文献検討  
場家 美沙紀 (杏林大学保健学部)
- 51-6 乳幼児を持つ父親と母親のソーシャルネットワーキングサービスにおける育児情報  
リテラシーの実態  
宮澤 真歩 (富山県立大学 看護学専攻科 公衆衛生看護学専攻)

## 第 52 群 学校保健／精神保健・福祉／障害者保健・福祉

座長：酒井 康江（福岡女学院大学）

- 
- 52-1 中学生の性に関する認識と主観的規範  
B 中学校の調査から  
高橋 佐和子（神奈川県立保健福祉大学 看護学科）
- 
- 52-2 学齢期健康づくり事業の活動報告  
～学校保健と地域保健の連携～  
松本 明美（仙台市宮城野区保健福祉センター）
- 
- 52-3 看護大学生のメンタルヘルスや自殺念慮に関する実態調査  
～他学科と比較して～  
鈴木 玲央（淑徳大学看護栄養学部看護学科）
- 
- 52-4 『精神保健にも対応した地域ケアシステムの構築』に必要な体制と連携について  
齊藤 和人（美唄市保健センター）
- 
- 52-5 地域における自殺対策の方法および効果の考察：文献レビュー  
亀山 未来（文京区保健衛生部・文京保健所）
- 
- 52-6 自助、共助、公助から考える難病をもつ在宅療養者の災害対策における課題の検討  
和辻 雄仁（京都府山城北保健所）
-

## 後援・協賛企業 / 団体 ご芳名一覧 (順不同・敬称略)

### 後援

厚生労働省  
文部科学省  
公益社団法人日本看護協会  
福岡県  
北九州市  
福岡市  
田川市  
福岡県市長会  
福岡県町村会  
公立大学法人福岡県立大学  
公益社団法人福岡県看護協会  
全国保健所長会  
全国保健師長会  
一般財団法人日本公衆衛生協会  
一般社団法人日本産業保健師会  
一般社団法人全国保健師教育機関協議会

### 共催ランチョンセミナー

一般財団法人電気安全環境研究所  
電磁界情報センター  
大塚製薬株式会社  
ニュートラシューティカルズ事業部

### 展示

株式会社メルシー  
株式会社VIPグローバル  
大塚製薬株式会社  
ニュートラシューティカルズ事業部  
ESRI ジャパン株式会社  
株式会社インボディ・ジャパン  
東洋羽毛九州販売株式会社  
いわさきグループ 株式会社いわさき  
H.ベネシュ  
株式会社ユーウェブ  
一般社団法人日本家族計画協会  
株式会社ウェルクル  
丸善雄松堂株式会社

### 大学・大学院 Web 動画広告

聖路加国際大学大学院  
大分県立看護科学大学

### ポケットプログラム広告

株式会社インターメディカル  
メープル薬局  
シャボン玉石けん株式会社  
北九州高速鉄道株式会社  
関門トヨー株式会社  
公益財団法人福岡労働衛生研究所  
医療法人のぐちクリニック  
株式会社医学書院  
医歯薬出版株式会社  
有限会社社会保険実務研究所  
中央法規出版株式会社  
TOTO 株式会社

### 寄付

公益社団法人北九州市医師会  
公益社団法人北九州市歯科医師会  
公益社団法人北九州市薬剤師会  
一般社団法人田川医師会  
一般社団法人飯塚医師会  
一般社団法人京都医師会  
一般社団法人田川薬剤師会  
一般社団法人京都薬剤師会  
一般社団法人粕屋薬剤師会  
一般財団法人九州健康総合センター  
株式会社福岡銀行筑豊地区本部  
株式会社オリオン  
H.ベネシュ  
医療法人ゆげ子どもクリニック  
医療法人くまがえ内科医院  
柴田みえこ内科・神経内科クリニック  
社会福祉法人三和会  
北九州市保健福祉局局部課長会  
アクサ生命保険株式会社  
福岡中央 FA 支社 灘谷辰倫

## 協力

障害者自立支援ショップ「一丁目の元気」  
NPO 法人わくわーく  
特定非営利活動法人 nest  
「キッチン&マルシェ 木町家」  
NPO 法人列島会 創造館クリエイティブハウス  
お茶の星野園

## 助成

公益財団法人北九州観光コンベンション協会  
公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団

学術集会の開催にあたりましては、以上の皆様より多大なるご支援を賜りました。  
謹んで御礼申し上げます。

### 第12回日本公衆衛生看護学会学術集会

学術集会会長 尾形 由起子（福岡県立大学看護学部）  
学術集会副会長 丹田 智美（北九州市/全国保健師長会）

## 第12回日本公衆衛生看護学会学術集会 委員

### 学術集会会長

尾形 由起子 福岡県立大学看護学部

### 学術集会副会長

丹田 智美 北九州市/全国保健師長会

### 企画委員(順不同)

清田 啓子	北九州市総務局人事部	藤井 未央子	福岡市保健医療局
津崎 香理	北九州市保健福祉局 保健所保健予防課		総務企画部保険医療課
古野 由美子	北九州市保健福祉局 地域福祉部地域福祉推進課	武藤 亜希子	福岡市保健医療局 総務企画部保険医療課
松浦 由美	北九州市八幡西区役所 保健福祉課	松田 京子	福岡県保健医療介護部 健康増進課
角田 禎子	北九州市保健福祉局障害福祉部 精神保健・地域移行推進課	岩永 薫	福岡県保健医療介護部 医療指導課
高橋 都子	北九州市戸畑区役所保健福祉課	大賀 智美	福岡県粕屋保健福祉事務所
正野 のぞみ	北九州市保健福祉局 感染症医療対策部 感染症医療対策課	山口 のり子	田川市立病院医療支援センター
刀根 奈津子	北九州市保健福祉局 感染症医療対策部 感染症医療対策課	杉本 由利子	行橋市地域福祉課
川野 久美子	北九州市小倉南区役所 保健福祉課	山下 清香	福岡県立大学
福田 ルミ	北九州市保健福祉局 地域福祉部地域福祉推進課	小野 順子	福岡県立大学
荒牧 美香	北九州市保健福祉局 健康医療部健康推進課	中村 美穂子	福岡県立大学
後藤 智江	福岡市早良区保健福祉センター 子育て支援課	松尾 和枝	福岡女学院大学
		酒井 康江	福岡女学院大学
		布花原 明子	西南女学院大学
		仲野 宏子	産業医科大学
		鳩野 洋子	九州大学大学院
		江藤 真紀	福岡大学
		松本 憲子	宮崎県立看護大学
		甲斐 優子	大分県立看護科学大学
		吉田 大悟	福岡看護大学
		岡 順子	熊本保健科学大学
		戸渡 洋子	熊本保健科学大学

### 事務局

山下 清香 福岡県立大学  
小野 順子 福岡県立大学  
中村 美穂子 福岡県立大学

次回開催についてのお知らせ

## 第 13 回日本公衆衛生看護学会学術集会

多様なパートナーとともに  
未来を創る公衆衛生看護

会期 : 2025 年 1 月 4 日 (土) ~5 日 (日)  
学術集会会長 : 坂本 真理子 (愛知医科大学看護学部 教授)  
学術集会副会長 : 岡本 理恵 (名古屋市 / 全国保健師長会)  
会場 : ウィンクあいち (愛知県名古屋市)

## 第 12 回 日本公衆衛生看護学会学術集会 ポケットプログラム

2023 年 12 月発行

編集・発行

第 12 回日本公衆衛生看護学会学術集会 事務局

〒825-8585 福岡県田川市伊田 4395

公立大学法人福岡県立大学

E-mail : japhn12@fukuoka-pu.ac.jp

第 12 回日本公衆衛生看護学会学術集会 運営事務局

〒456-0005 愛知県名古屋市熱田区池内町 3-21

株式会社ユピア

E-mail : japhn12@yupia.net

# 関門トヨ株式会社

代表取締役 江藤 初江

戦後、材木業を起業してからアルミサッシ部門を設立し、1975年に住生活グループ『トステム株式会社』の北九州エリアのフランチャイズチェーンとして住生活総合産業を推進しております。2010年でFC加盟35周年を迎え、この分野では老舗企業として地域で頑張っている会社です。

〒800-0064

北九州市門司区松原1丁目6-7

Tel : 093-391-2426

Fax : 093-391-6538



# 小倉の街の展望台♪ 北九州モノレール満喫マップ

沿線の見どころ♪




## モノレール満喫ルート♪

モノレールの車窓から景観を楽しもう♪

便利でお得な1日乗車券発売中!



北九州モノレール LINE

すこやかに生きる喜びを、  
よりたくさんの方にお届けするために。  
西日本全域で、巡回健診を行っています。



### 労衛研健診センター



#### 【労衛研健診センター】

〒815-0081 福岡市南区那の川 1-11-27  
TEL : 092-526-1035 Mail : info@rek.or.jp  
TEL : 092-526-1087 (予約)  
FAX : 092-526-1039 (予約)

#### 【宇部センター】

〒755-0065 山口県宇部市浜町 2-7-29  
TEL : 0836-43-7988 FAX : 0836-43-7944

### 天神健診センター



#### 【天神健診センター】

〒810-0001 福岡市中央区天神 2-8-36  
天神NKビル 2F  
TEL : 092-526-1087 (予約)  
FAX : 092-526-1039 (予約)

#### 【延岡健診センター】

〒882-0872 宮崎県延岡市愛宕町 2-1-5 5F  
TEL : 0982-29-4300 FAX : 0982-29-4301



労衛研HP



☑ 問合せ



公益財団法人福岡労働衛生研究所  
Fukuoka Institute of Occupational Health

内科・消化器内科

## 医療法人のぐちクリニック

理事長 野口 隆義

〒824-0124

福岡県京都郡みやこ町惣社 696-1

Tel : 0930-33-1148

Fax : 0930-33-1149



雑誌

# 保健師 ジャーナル

のご案内



● 隔月刊(偶数月), 年6冊  
通常号定価: 1,760円(税込)

● 年間購読(送料無料)  
冊子: 10,032円(本体9,120円+税)  
冊子+電子: 13,332円(本体12,120円+税)



## 2024年の特集予定

- 2月号 次の感染症危機に備えるために  
ー保健師に期待される役割(仮)
- 4月号 精神保健福祉法の改正を受けた  
保健師の役割(仮)
- 6月号 保健師のキャリアデザインを  
考える(仮)
- 8月号 こども家庭センターで発揮する  
保健師の専門性(仮)

## 2023年の特集

- 12月号 (Vol.79 No.6)  
「健康日本21(第三次)」に向けて  
ー期待される保健活動とその評価
- 10月号 (Vol.79 No.5)  
保健師活動におけるICT化の推進
- 8月号 (Vol.79 No.4)  
保健師をいかに確保し育成するか
- 6月号 (Vol.79 No.3)  
保健師の技術ー「事業化」「施策化」とは  
その力を高める取り組み
- 4月号 (Vol.79 No.2)  
虐待から子どもの命をどう守るのか
- 2月号 (Vol.79 No.1)  
大人の発達障害グレーゾーン  
ーその特徴と求められる支援とは

保健活動でナッジに取り組みたい人は必読! その基本とポイントを実践事例とともに解説



## 保健活動で使える! ナッジ

押さえておくべき基本と実践例

高橋勇太/村山洋史/竹林正樹

● B5 2023年 頁112 定価: 2,640円(本体2,400円+税10%) [978-4-260-05123-1]



フィンランドのネウボラから学ぶ、切れ目ない妊産婦・家族への支援と虐待予防



## ネウボラから学ぶ 児童虐待防止メソッド

編集 横山美江

● B5 2022年 頁184 定価: 3,300円(本体3,000円+税) [978-4-260-05045-6]



# 理論と実践の融合をめざす！ 公衆衛生看護学テキストシリーズ(全4巻)

## ① 公衆衛生看護学原論 第2版

責任編集 麻原きよみ | 定価 3,080円(本体 2,800円+税10%)  
B5判 176頁 ISBN978-4-263-23804-2

## ② 公衆衛生看護の方法と技術 第2版

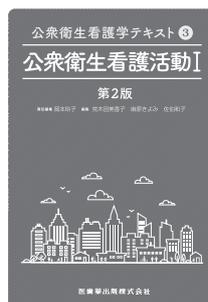
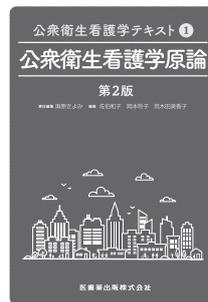
責任編集 佐伯和子 | 定価 4,400円(本体 4,000円+税10%)  
B5判 292頁 ISBN978-4-263-23805-9

## ③ 公衆衛生看護活動Ⅰ 第2版

責任編集 岡本玲子 | 定価 3,850円(本体 3,500円+税10%)  
B5判 248頁 ISBN978-4-263-23806-6

## ④ 公衆衛生看護活動Ⅱ 2024年版 学校保健・産業保健

責任編集 荒木田美香子 | 定価 4,400円(本体 4,000円+税10%)  
B5判 320頁 ISBN978-4-263-71063-0



医歯薬出版株式会社  
<https://www.ishiyaku.co.jp/>

〒113-8612 東京都文京区本駒込 1-7-10  
TEL03-5395-7610 FAX03-5395-7611

健康づくりを担う全ての方々必携の専門週刊誌

# 週刊保健衛生ニュース

昭和53年創刊、40年以上にわたって関係者に支持される実績と信頼性を誇ります！

保健・医療・福祉関係者相互のパイプ役として、健康づくりの第一線で活躍されている全国の保健師をはじめ、市町村等の医療保険者、研究機関、健診実施機関、学校・教育機関等の皆様に幅広いご支持をいただいている雑誌です。

国と地方自治体の健康づくりを中心に、日頃の業務に必要な細かな情報から制度改正など大きな流れまで、専門誌ならではの情報を幅広くフォローし、通知、資料、解説なども豊富に掲載した貴重な情報源として皆様のお役に立ちます。

全国の市町村、保健所をはじめ実務担当者に幅広く読まれている専門誌です！

個人購読も可能です。ぜひ、日頃のお仕事にお役立て下さい！

年間購読料 (令和6年度価格 / 送料・税込)  
¥40,800- (後払・定価)  
¥36,600- (前払・割引価格)  
毎週月曜日発行 / B5判・40~64頁

※書店では販売しておりません。当社直販とさせていただきます。  
※ご購入は毎年自動更新とさせていただきます。  
ご購入の中止、お届け先の変更の際はご連絡をいただく必要があります。

★ホームページで最新号の目次をチェックできます！

### ご購入のお申し込み

ご購入のお申し込みは下記ホームページの「ご購入のお問合せ」にお名前、E-mailアドレス等をご入力の上、送信していただければお申込に必要なフォームをE-mailにて返信させていただきます。ホームページをご覧になれない場合は、FAXにてお申込用紙を送らせていただきます。E-mailかFAXでお問い合わせください。

ホームページ <https://www.shahojitumu.co.jp>

(有) 社会保険実務研究所

E-mail [info@shahojitumu.co.jp](mailto:info@shahojitumu.co.jp) FAX 03-3253-7836

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-32 NSビル6階

## 看護判断のための気づきとアセスメント 地域・在宅看護

- 岸 恵美子、大木幸子=編集
- 定価3,300円(税込) ●B5判・330頁
- 2022年2月発行 ISBN978-4-8058-8433-1

エビデンスに基づいた看護計画につなげるための「アセスメント力」を磨くシリーズ。対象者理解の中心となる健康・生活・環境のアセスメントについて解説。

## 地域・在宅看護実習 ハンドブック

- 尾崎章子=編集
- 定価2,200円(税込) ●B5判・186頁
- 2021年12月発行 ISBN978-4-8058-8389-1

実習先となる多様な場での看護を紹介。マナーや心構え、実習で学んでほしいポイントをまとめ、困った時に役立つQ&Aも収載した。

## 公衆衛生看護学 第3版

- 上野昌江、和泉京子=編集
- 定価4,180円(税込) ●B5判・650頁
- 2021年12月発行 ISBN978-4-8058-8388-4

すべての保健師課程・看護師課程の学生に求められる知識を網羅し、地域で活躍・協働できる看護職の育成に必要な内容を盛り込んだテキスト。

## 実習指導者・教員のための 地域・在宅看護実習 指導ガイドブック

- 一般社団法人全国訪問看護事業協会=監修/尾崎章子=編集
- 定価2,860円(税込) ●B5判・212頁
- 2023年9月発行 ISBN978-4-8058-8938-1

教育機関(教員)と実習施設(指導者)が、実習の目的、実習計画、指導のあり方、評価方法などを共有するための一冊。昨今の学生との関わり方も紹介。



中央法規  
Chuohoki Publishing Co., Ltd.

〒110-0016 東京都台東区台東3-29-1  
TEL.03-6387-3196(代表)

<https://www.chuohoki.co.jp/>

病院・高齢者  
施設向け商品

### 気持ちよく快適に「いやしと安心の空間づくり」

あしたを、ちがう「まいにち」に。

# TOTO



病院の共用部トイレや  
病室におすすめ  
病院用洗面器



8角形が使いやすいユニット  
オクタゴンシリーズ



ベッドの横に後付できる  
ベッドサイド水洗トイレ



公益社団法人日本オストミー協会推奨商品  
コンパクトオストメイトパック



一般トイレにも  
設置しやすい

TOTO技術相談室  
電話:0570-01-1010  
受付時間  
〈平日〉9:00~18:00  
〈土曜日〉9:00~17:00  
(日・祝日・夏期休暇・年末年始・  
当社所定の休日等を除く)



TOTOの  
福祉機器  
商品ページ

建築専門家のための情報サイト  
COM-ET(コメット)  
<https://www.com-et.com>